

宮古商工会議所経営発達支援事業「地域の経済動向調査」

# 景況調査アンケート報告書

## 第3四半期調査分

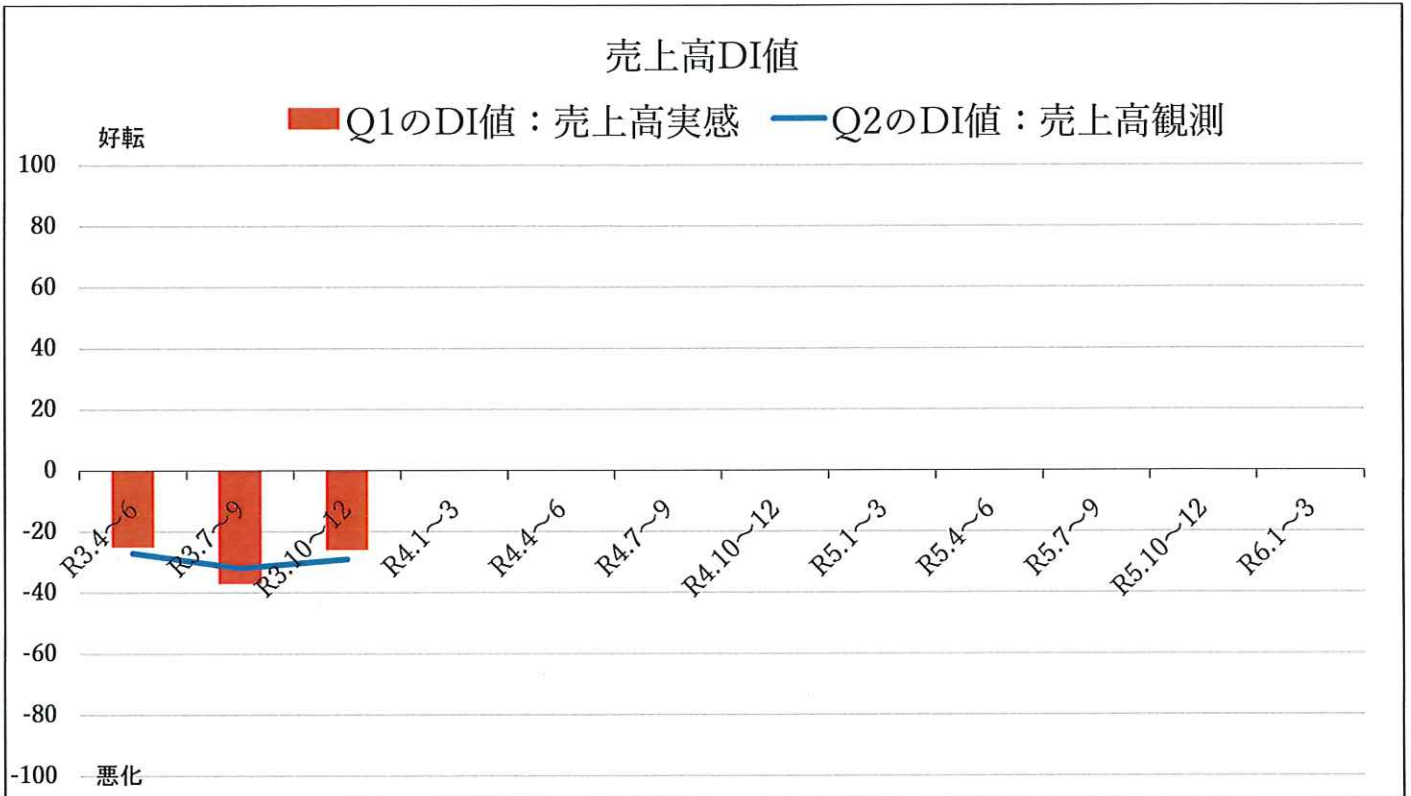
1. 目的 地域の景況感と事業所の経営状況を把握するため四半期毎の調査を行い、地域内の現況を把握する。
2. 調査期間 時事設問：令和3年12月1日～令和3年12月6日  
定期設問：令和4年 1月4日～令和4年 1月7日
3. 調査数 宮古商工会議所8部会より30事業所を選出。計240件。  
内訳 ①卸売業 11 ②小売業 40 ③製造業 40 ④建設業 50  
⑤宿泊業 9 ⑥飲食業 14 ⑦理美容業 15  
⑧サービス業 38 ⑨金融保険業 10  
⑩その他（農林漁業・運輸業・不動産業等）13
4. 調査方法 郵送調査。回収は、郵送、FAX、電話、面談による。
5. 調査内容 定期設問8項目、時事設問3項目
6. 回答状況 初速件数（一週間以内の回答） 240件(100%)  
最終件数 240件 内、小規模事業者 85件(≒35%)
7. 別添資料 アンケート集計結果

宮古商工会議所経営支援課

## 【全体】

Q1. 「10～12月の売上高」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

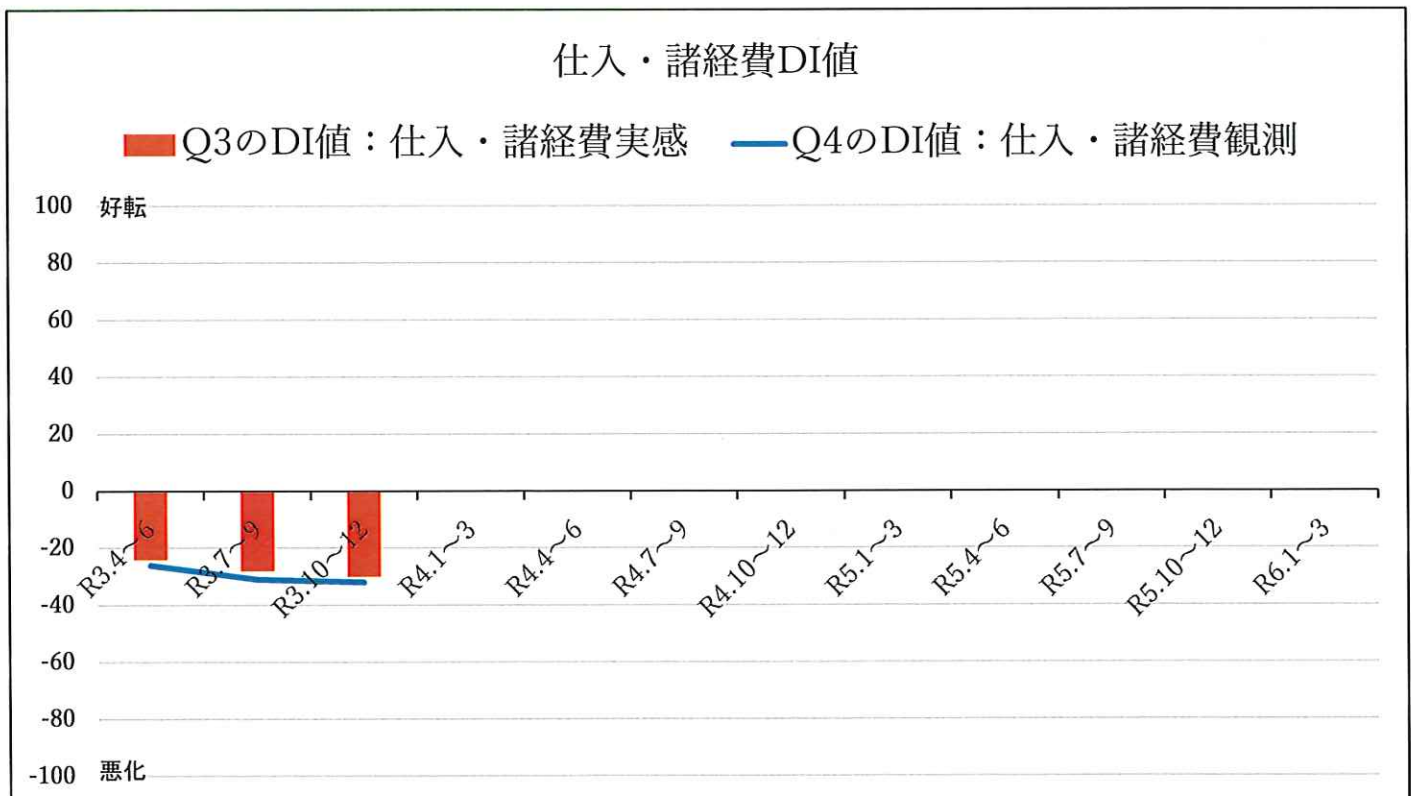
Q2. 「向こう3ヶ月の売上高の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のDI値は▲26ポイント（+11改善）、観測のDI値は▲29ポイント（+3改善）。  
実感、観測ともに回復基調。

Q3. 「10～12月の仕入・諸経費」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

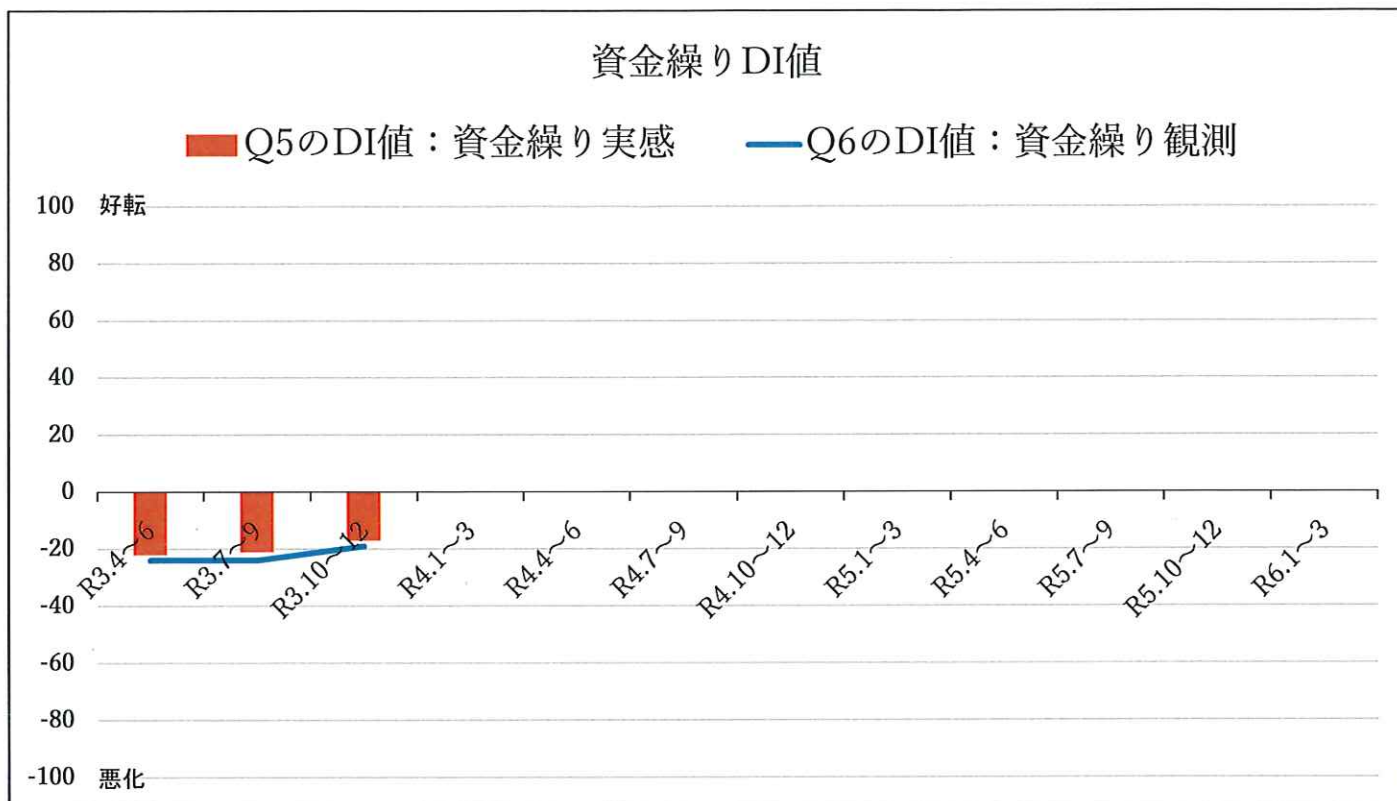
Q4. 「向こう3ヶ月の仕入・諸経費の見通し」についてはいかがですか？



□仕入・諸経費実感のDI値は▲30ポイント（-2悪化）、観測のDI値は▲32ポイント（-1悪化）。  
ジワリ値上がり感が覗く。

Q5. 「10～12月の資金繰り」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

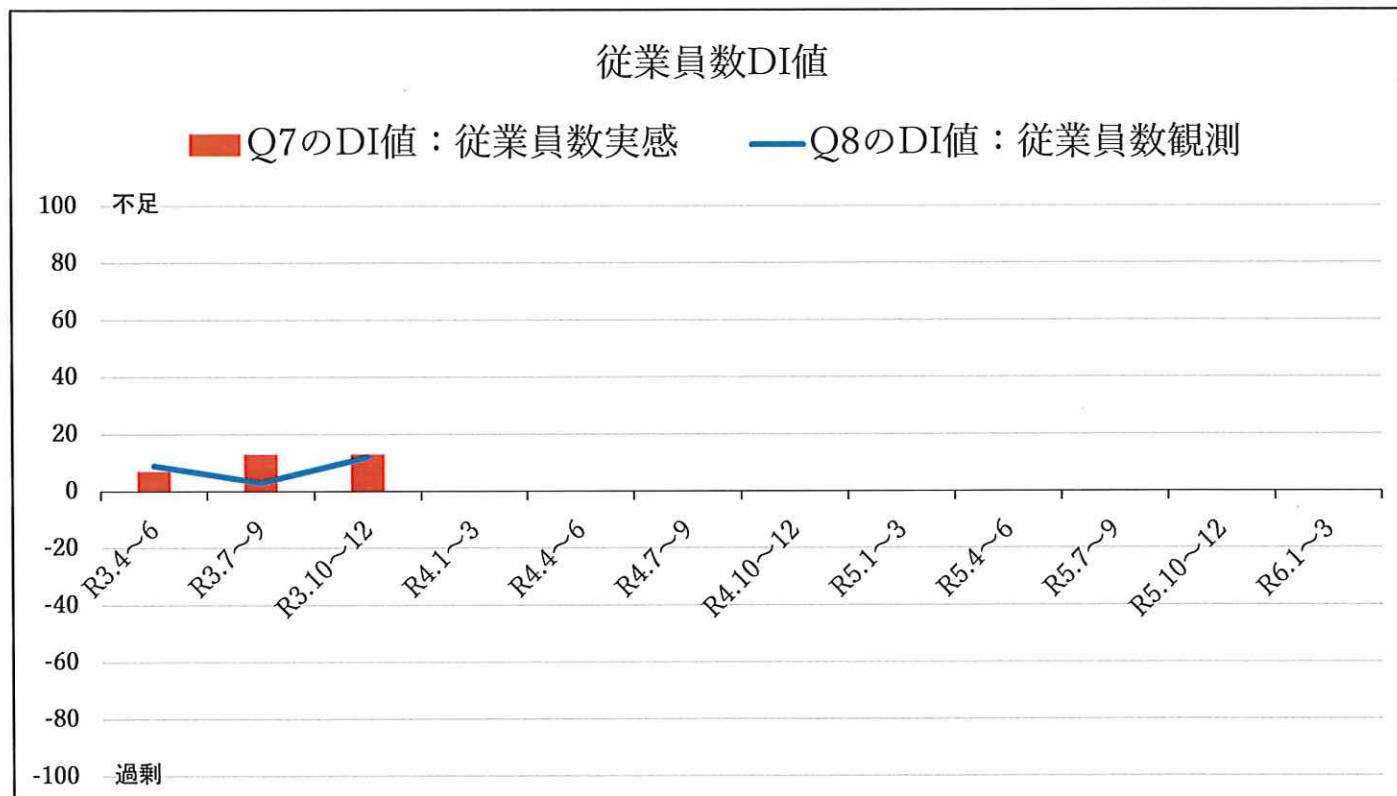
Q6. 「向こう3ヶ月の資金繰り」についてはいかがですか？



□資金繰り実感のDI値は▲ポイント17（+4改善）、観測のDI値は▲19ポイント（+2改善）。  
売上高に並行し回復基調。

Q7. 「10～12月の従業員数」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q8. 「向こう3ヶ月の従業員数」についてはいかがですか？

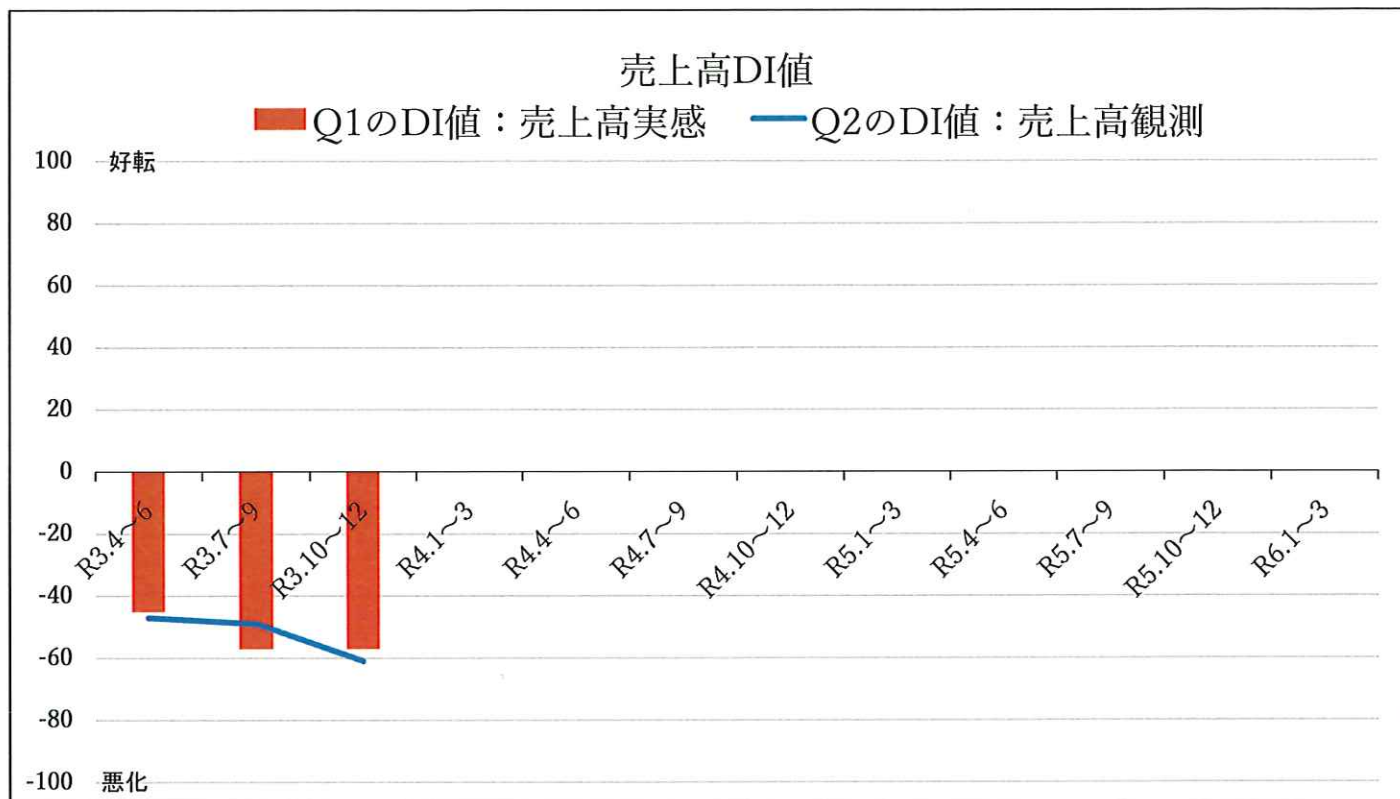


□従業員数不足の実感DI値は13ポイント（±0）、観測のDI値は12ポイント（+9）。  
回復基調に合わせた求人が見込まれている。

## 【卸売業・小売業】

Q1. 「10～12月の売上高」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

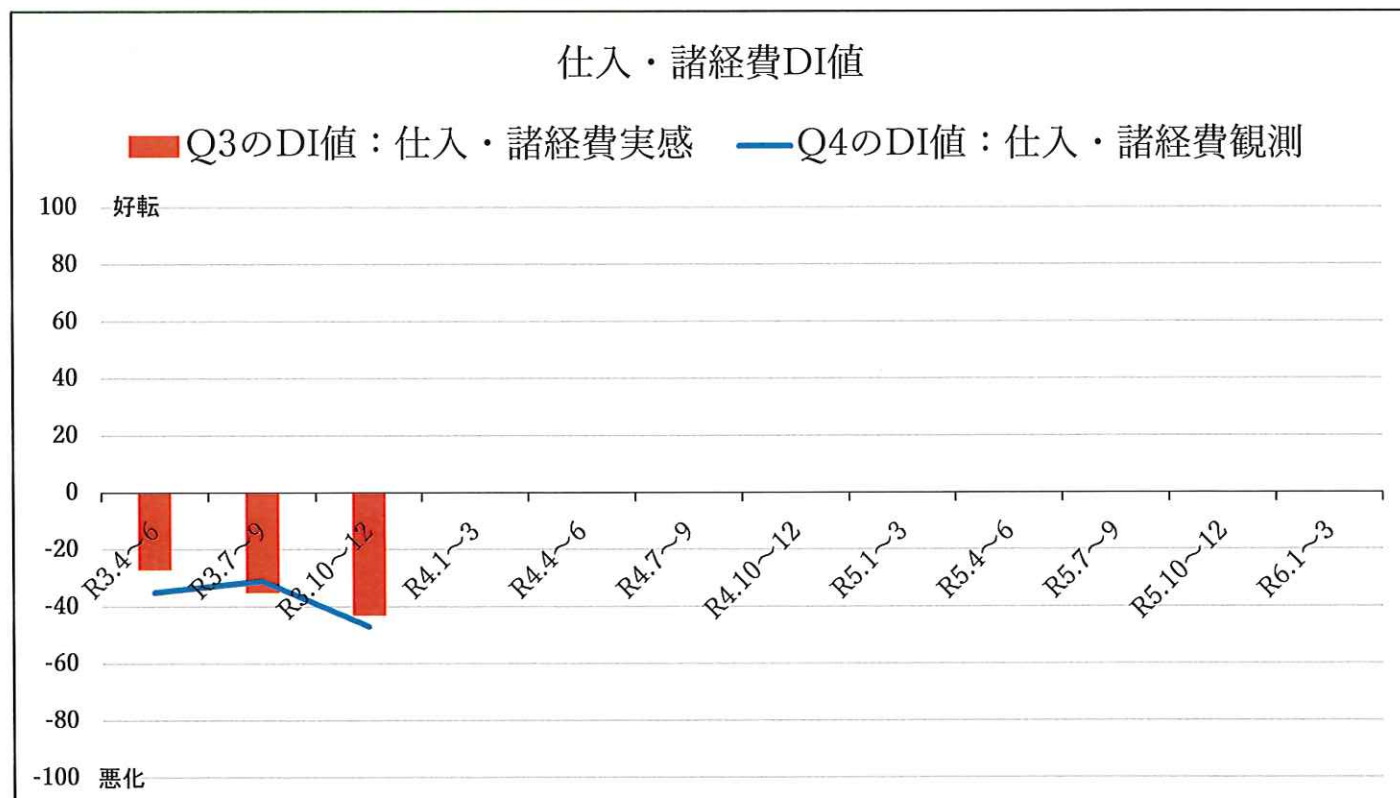
Q2. 「向こう3ヶ月の売上高の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のDI値は▲57ポイント（-6悪化）、観測のDI値は▲61ポイント（-10悪化）。  
買い控え感が顕著に。背景に諸物価の高騰か。

Q3. 「10～12月の仕入・諸経費」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

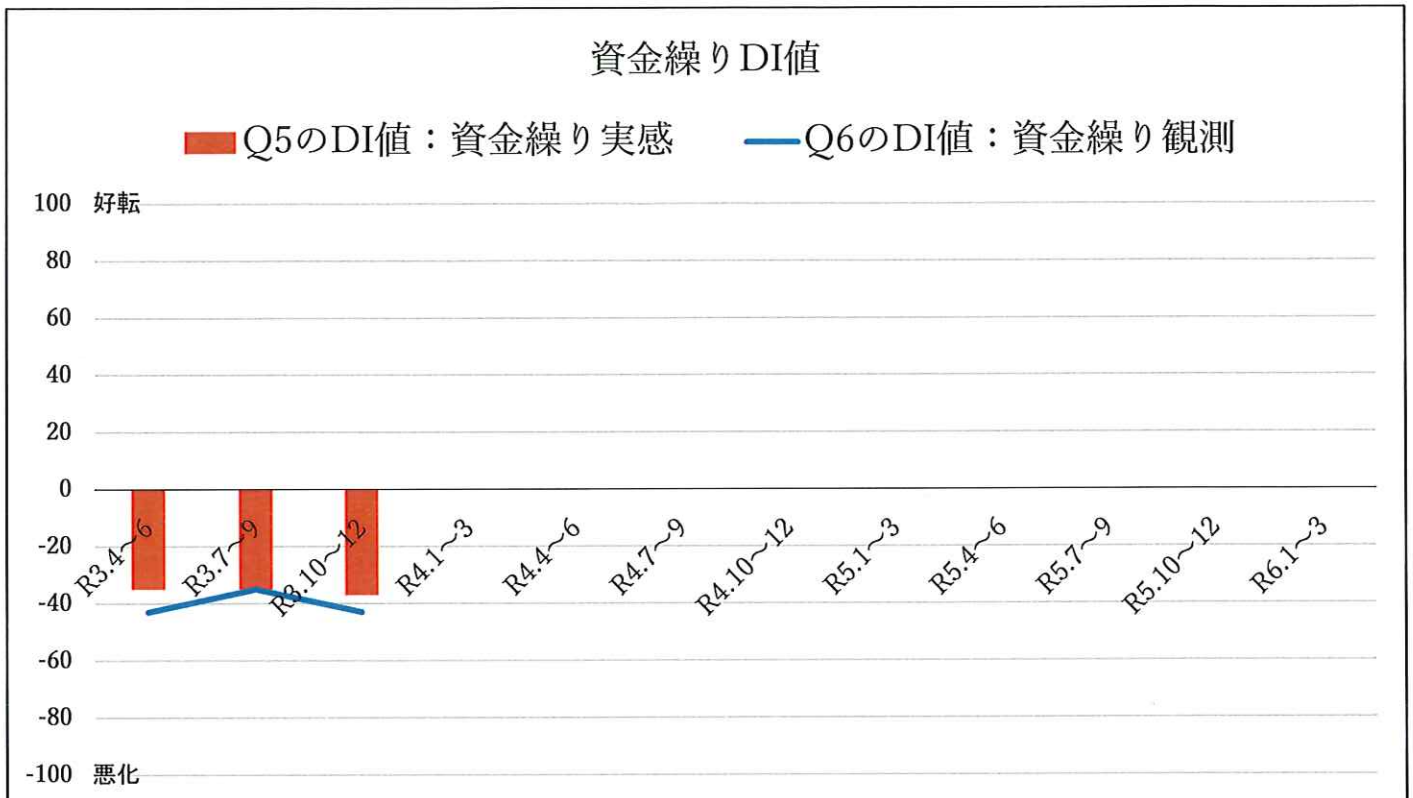
Q4. 「向こう3ヶ月の仕入・諸経費の見通し」についてはいかがですか？



□仕入・諸経費実感のDI値は▲43ポイント（-8悪化）、観測のDI値は▲47ポイント（-16悪化）。  
持ち直し気配が霧散。売上高同様に諸物価の高騰が忍び寄る。

Q5. 「10～12月の資金繰り」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

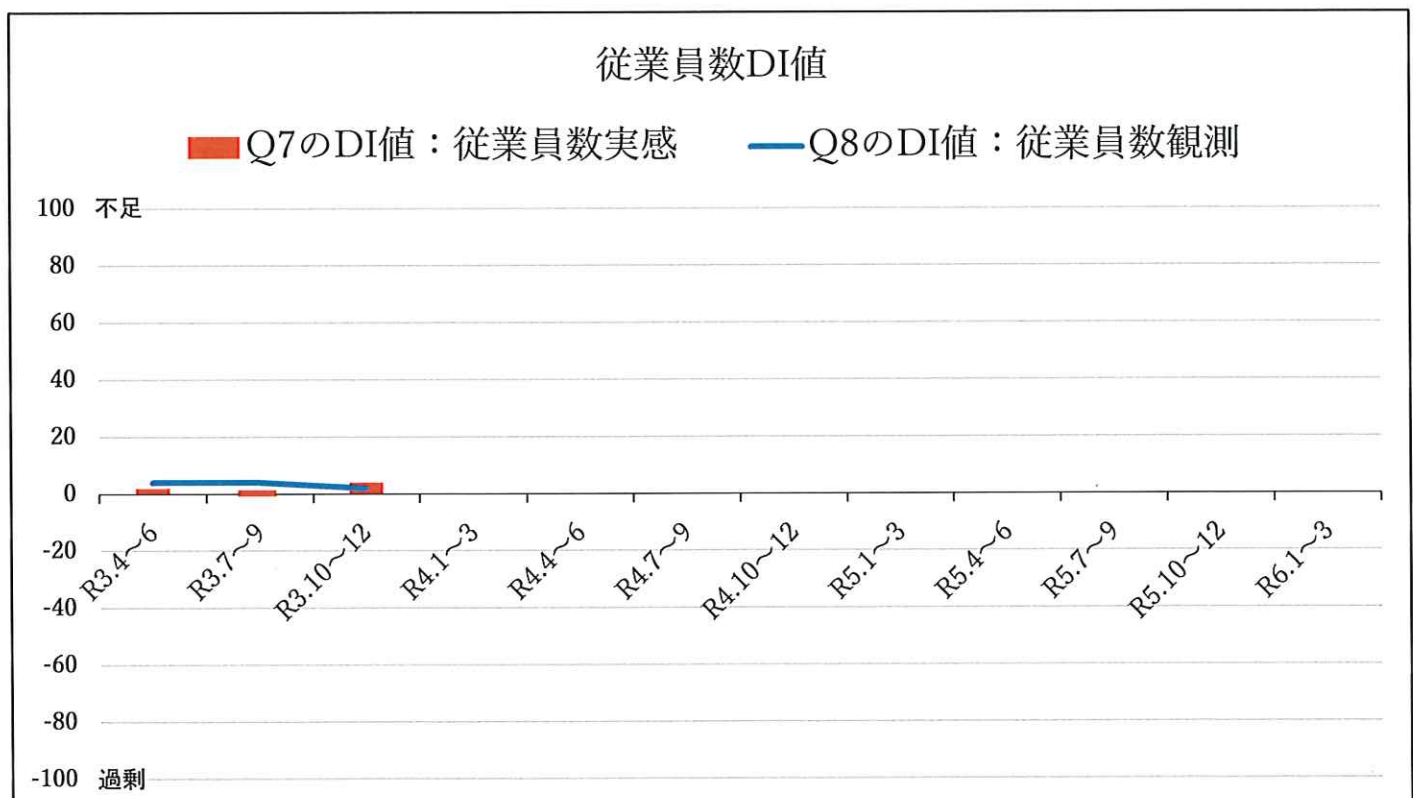
Q6. 「向こう3ヶ月の資金繰り」についてはいかがですか？



□資金繰り実感のD I 値は▲37ポイント（-2悪化）、観測のD I 値は▲43ポイント（-8悪化）。  
資金不足感が逆戻り。

Q7. 「10～12月の従業員数」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

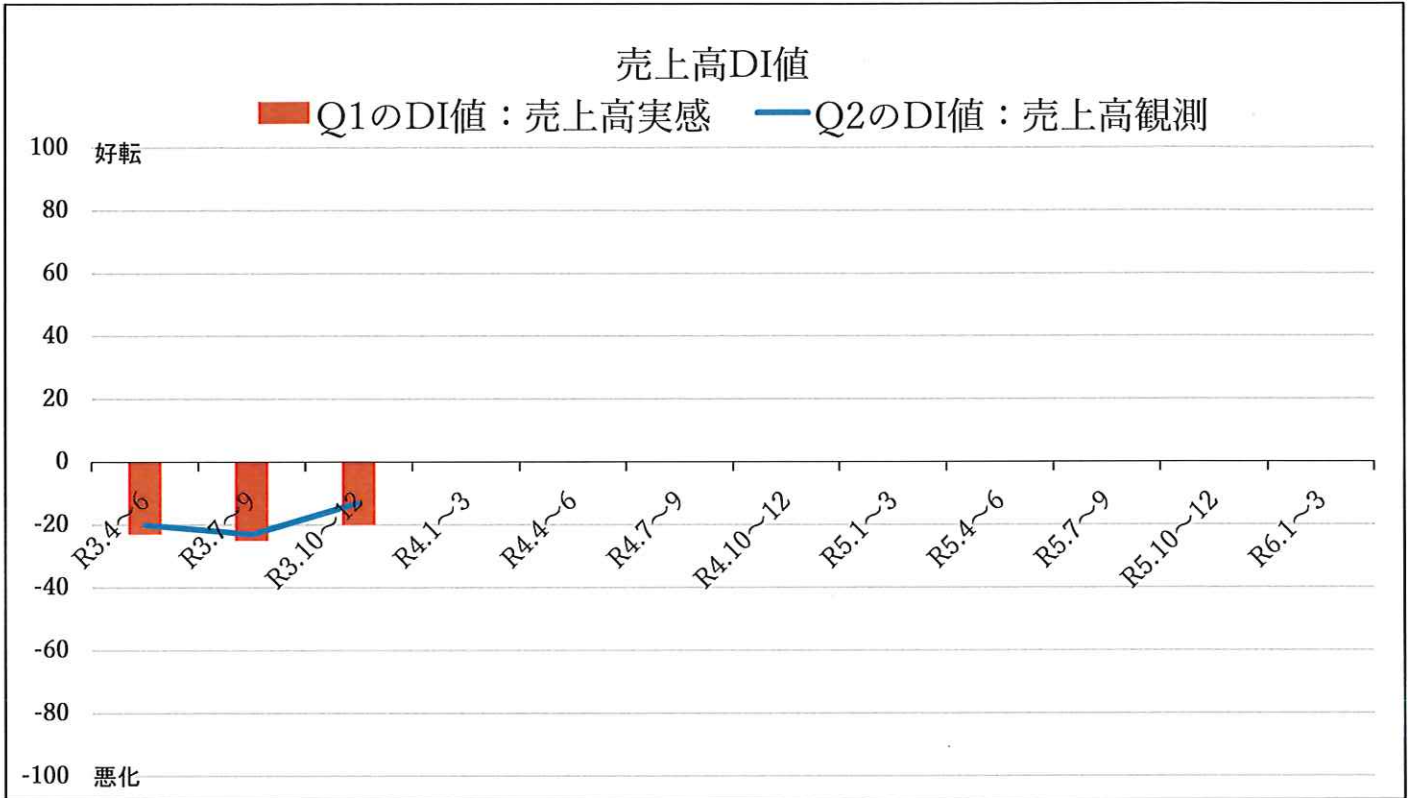
Q8. 「向こう3ヶ月の従業員数」についてはいかがですか？



□従業員数不足の実感D I 値は4ポイント（+4）、観測のD I 値は2ポイント（-2）。  
人手はほぼ適正、今後も同傾向。

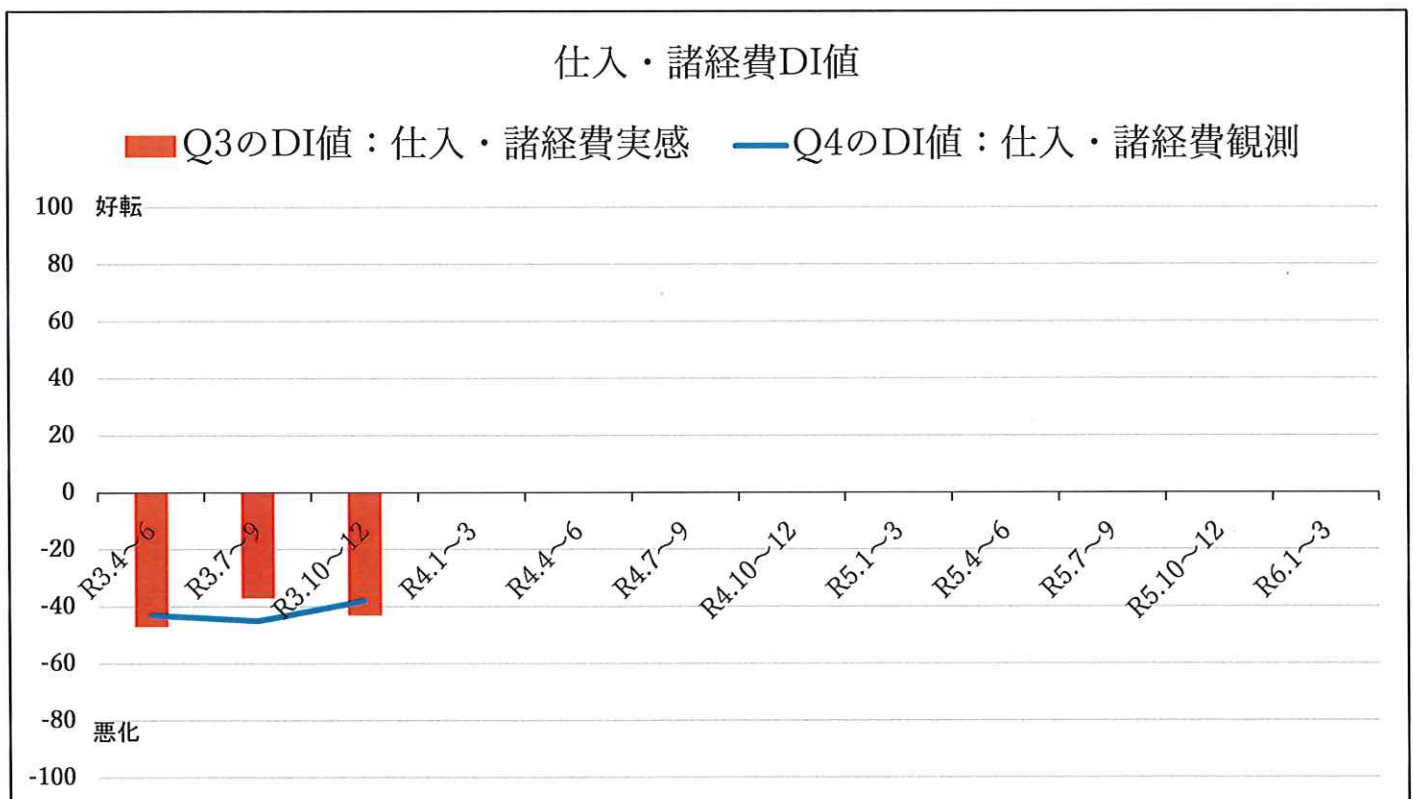
## 【製造業】

- Q1. 「10～12月の売上高」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？  
 Q2. 「向こう3ヶ月の売上高の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のDI値は▲20ポイント（+5改善）、観測のDI値は▲13ポイント（+10改善）。  
 底打ち感からの回復と今後の兆しも良好。

- Q3. 「10～12月の仕入・諸経費」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？  
 Q4. 「向こう3ヶ月の仕入・諸経費の見通し」についてはいかがですか？

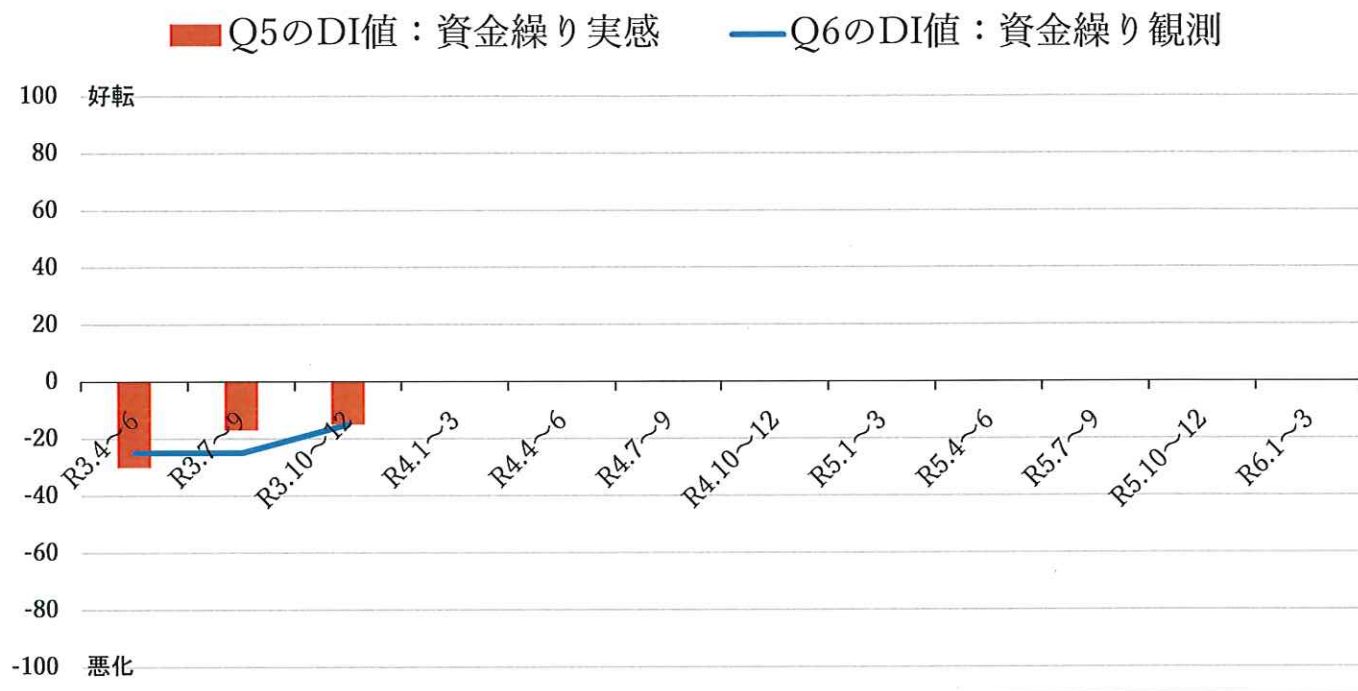


□仕入・諸経費実感のDI値は▲43ポイント（-6悪化）、観測のDI値は▲38ポイント（+7改善）。  
 値上がりの影響受けるも、今後の対策が講じられている。

Q5. 「10～12月の資金繰り」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q6. 「向こう3ヶ月の資金繰り」についてはいかがですか？

### 資金繰りDI値

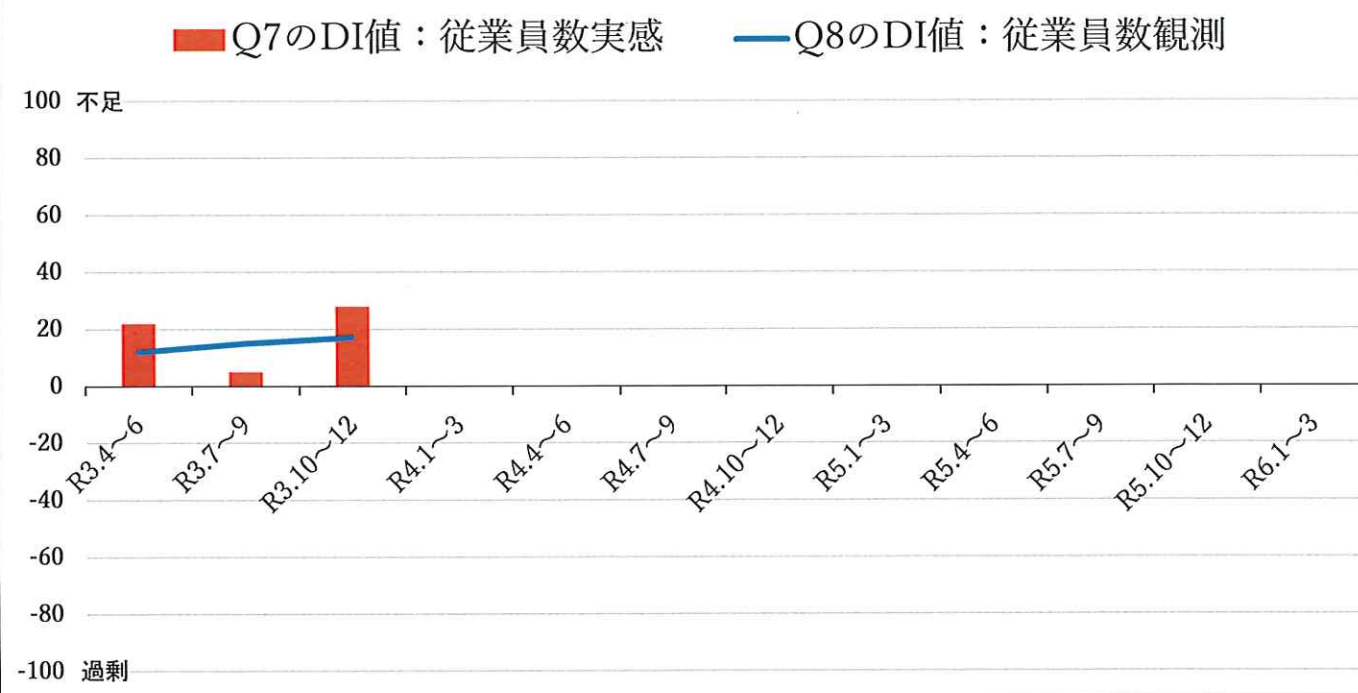


□資金繰り実感のDI値は▲15ポイント（+2改善）、観測のDI値は▲15ポイント（+10改善）。  
売上高、仕入諸経費とともに右肩上がり。期待感強い。

Q7. 「10～12月の従業員数」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q8. 「向こう3ヶ月の従業員数」についてはいかがですか？

### 従業員数DI値

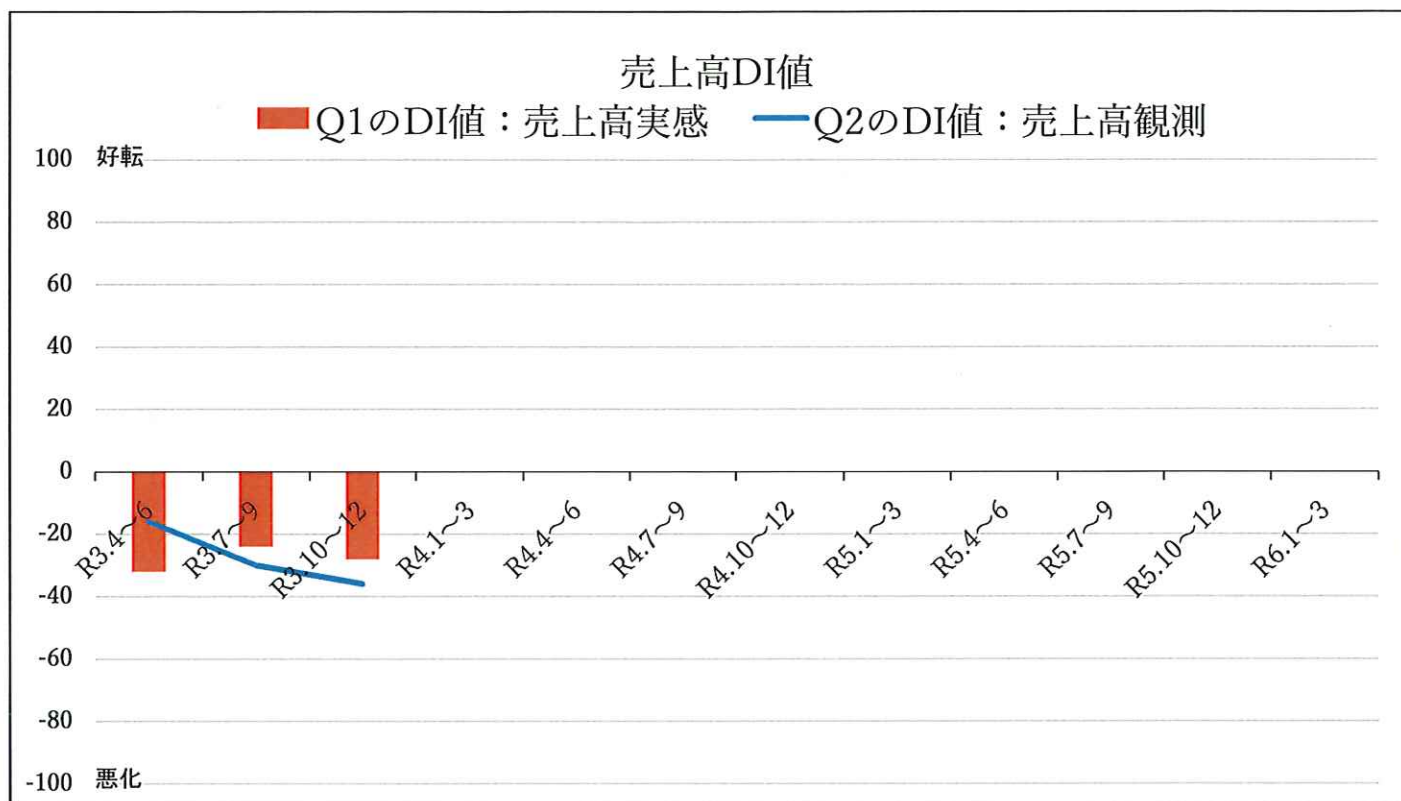


□従業員数不足の実感DI値は28ポイント（+23）、観測のDI値は17ポイント（+1）。  
期待がこもる人手不足感。

## 【建設業】

Q1. 「10～12月の売上高」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

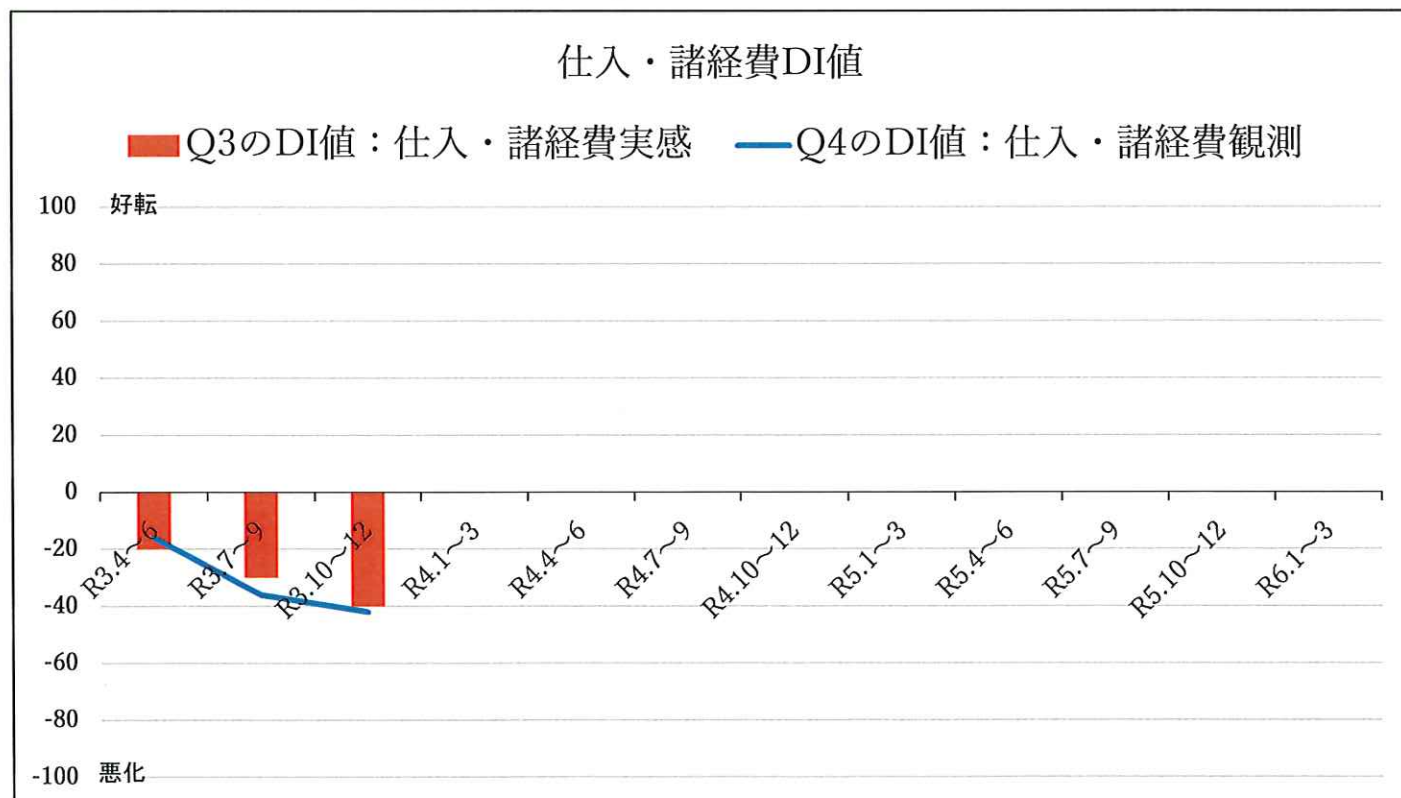
Q2. 「向こう3ヶ月の売上高の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のDI値は▲28ポイント（－4悪化）、観測のDI値は▲36ポイント（－6悪化）。  
業界の不安感がにじり寄る。

Q3. 「10～12月の仕入・諸経費」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q4. 「向こう3ヶ月の仕入・諸経費の見通し」についてはいかがですか？

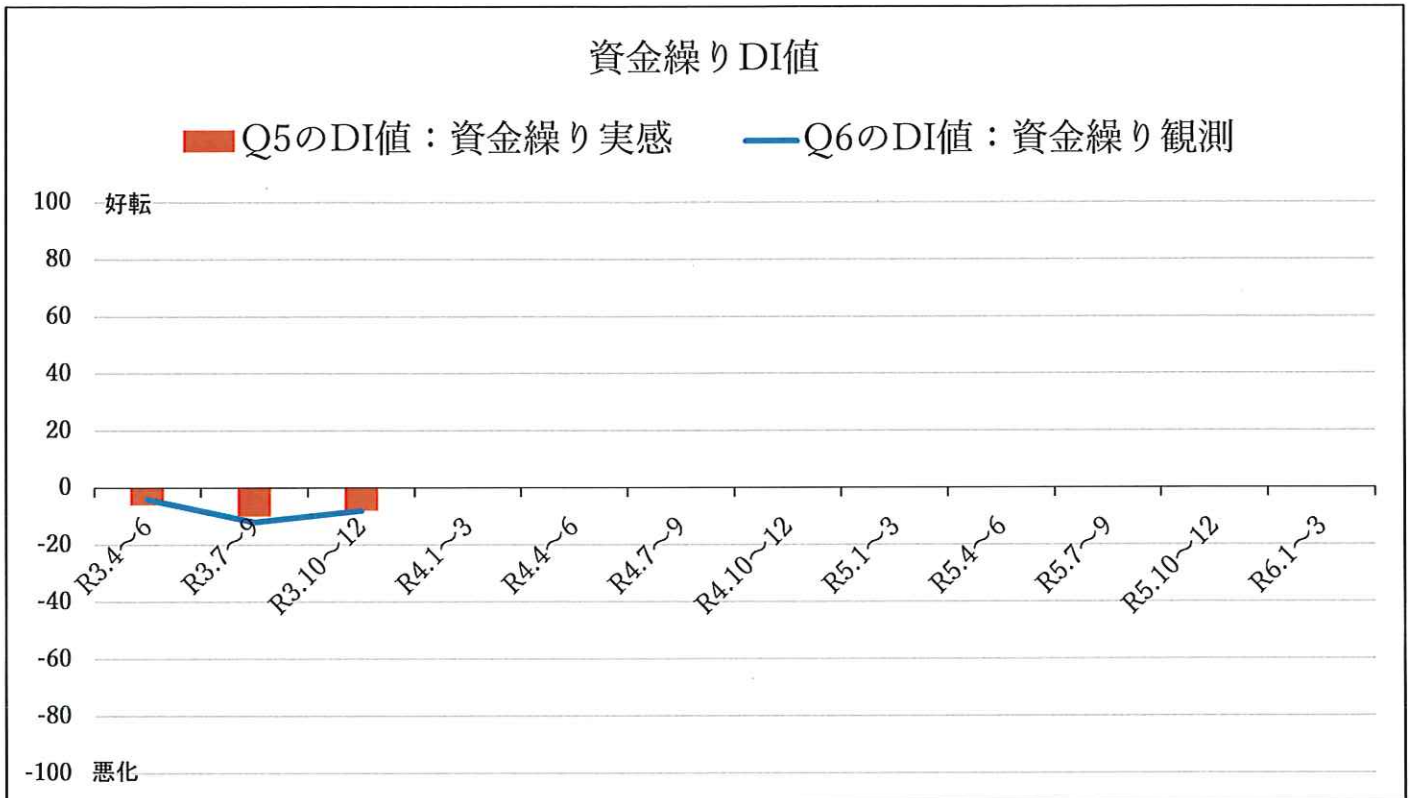


□仕入・諸経費実感のDI値は▲40ポイント（－10悪化）、観測のDI値は▲42ポイント（－6悪化）。  
コスト高感倍増、先行きも懸念示す。



Q5. 「10～12月の資金繰り」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

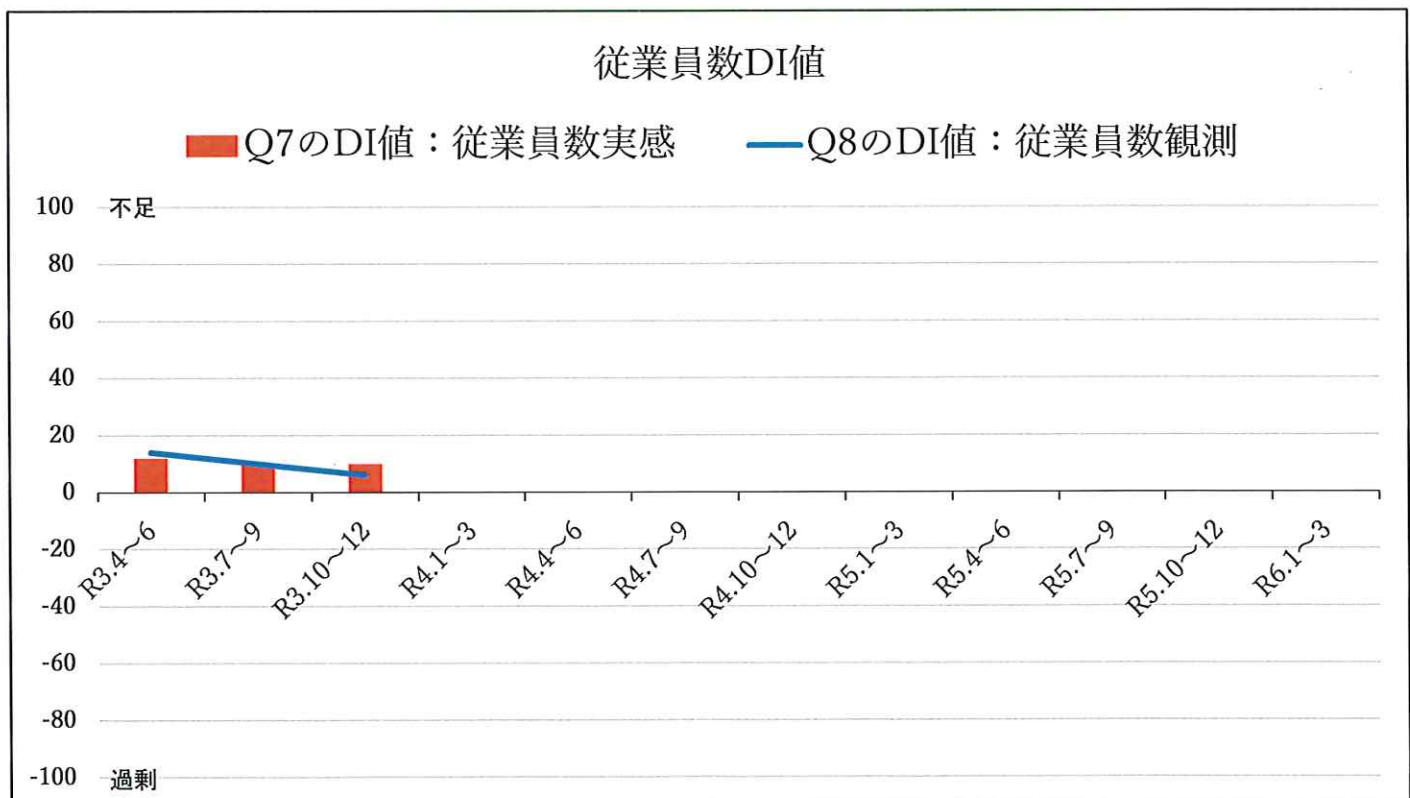
Q6. 「向こう3ヶ月の資金繰り」についてはいかがですか？



□資金繰り実感のDI値は▲8ポイント（+2改善）、観測のDI値は▲8ポイント（+4改善）。  
過去の例を踏まえた備えの現れか。

Q7. 「10～12月の従業員数」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

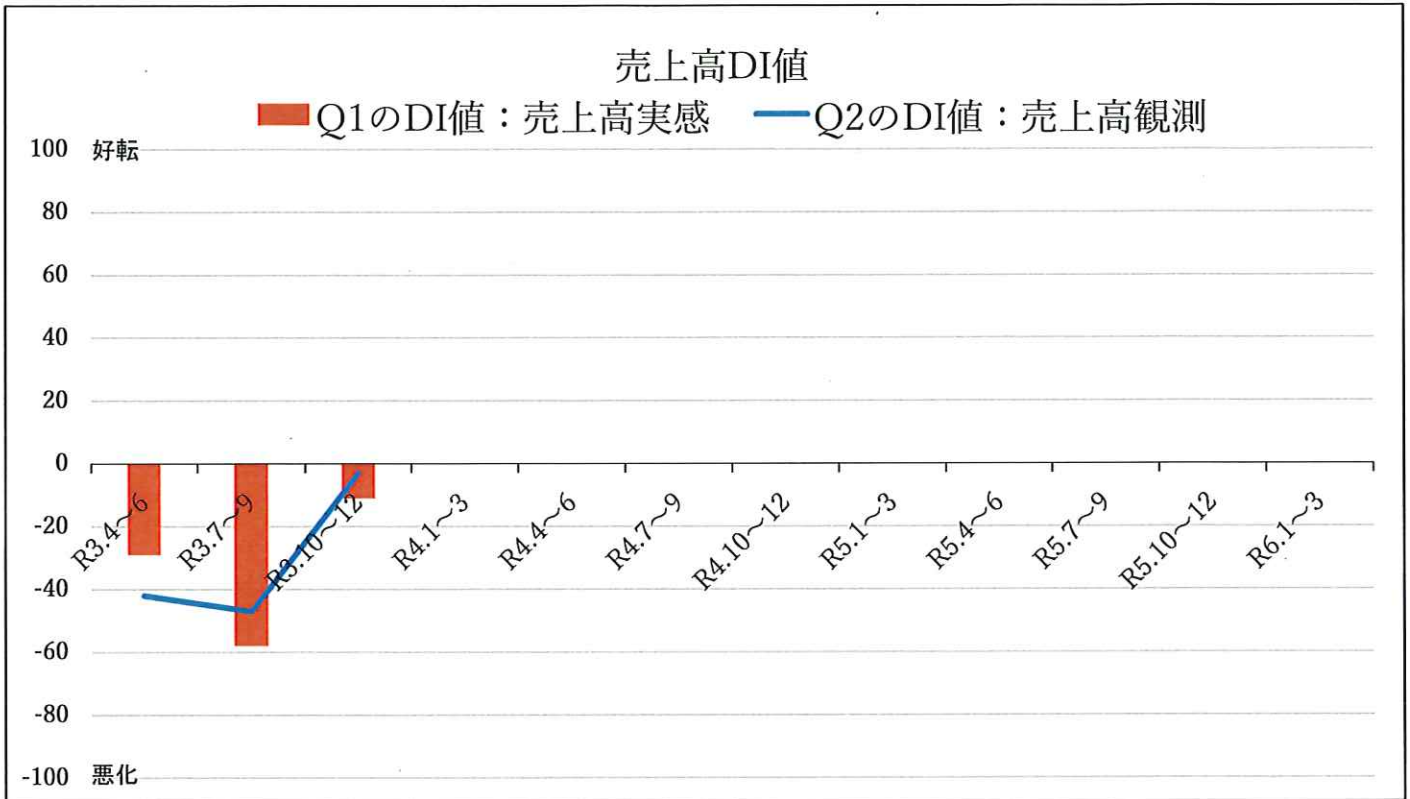
Q8. 「向こう3ヶ月の従業員数」についてはいかがですか？



□従業員数不足の実感DI値は10ポイント（-2）、観測のDI値は6ポイント（-8）。  
人手は適正傾向、今後も同様。

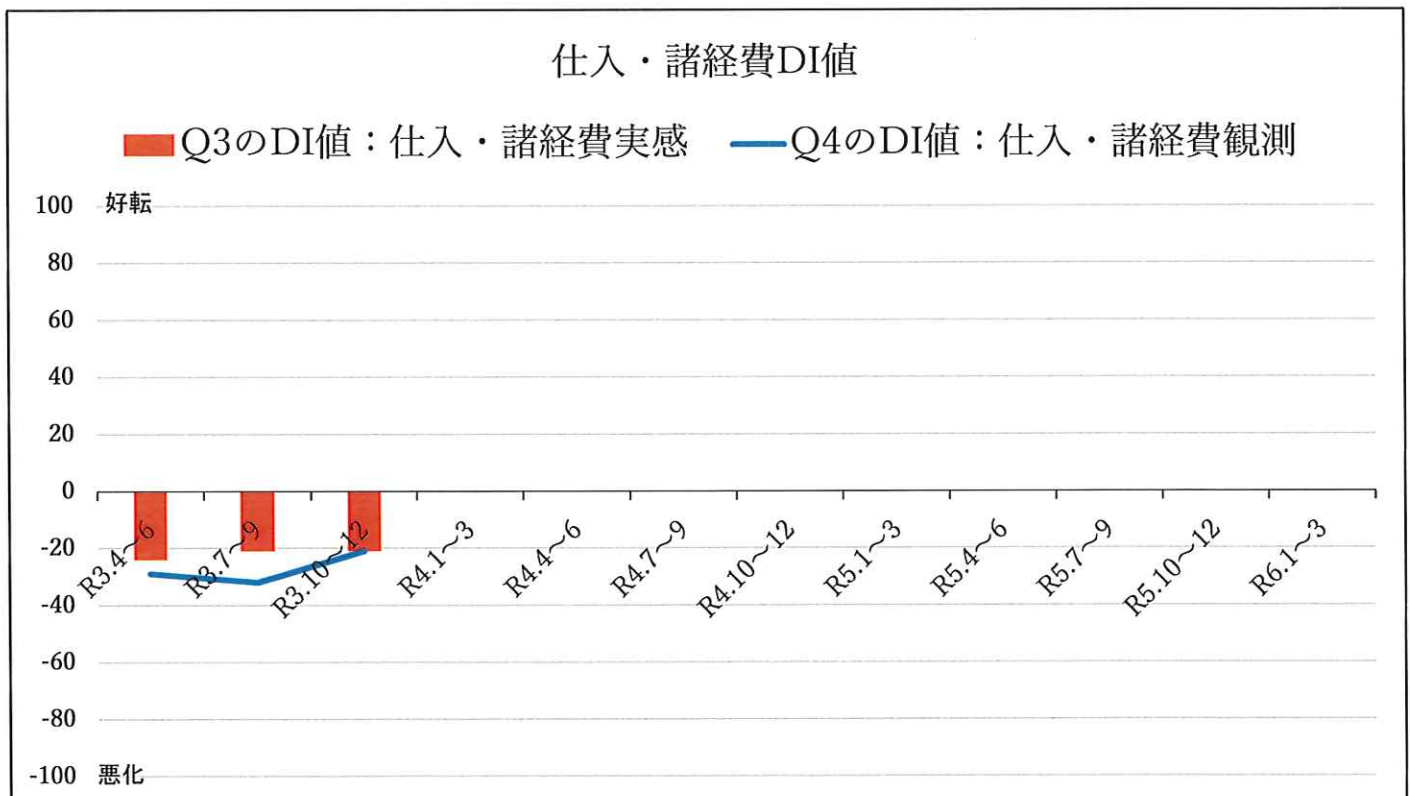
## 【宿泊業・飲食業・理美容業】

- Q1. 「10～12月の売上高」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？  
 Q2. 「向こう3ヶ月の売上高の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のD I 値は▲11ポイント (+47改善)、観測のD I 値は▲3ポイント (+44改善)。  
 大きな大きな改善。コロナ禍終息への期待も非常に高い。

- Q3. 「10～12月の仕入・諸経費」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？  
 Q4. 「向こう3ヶ月の仕入・諸経費の見通し」についてはいかがですか？

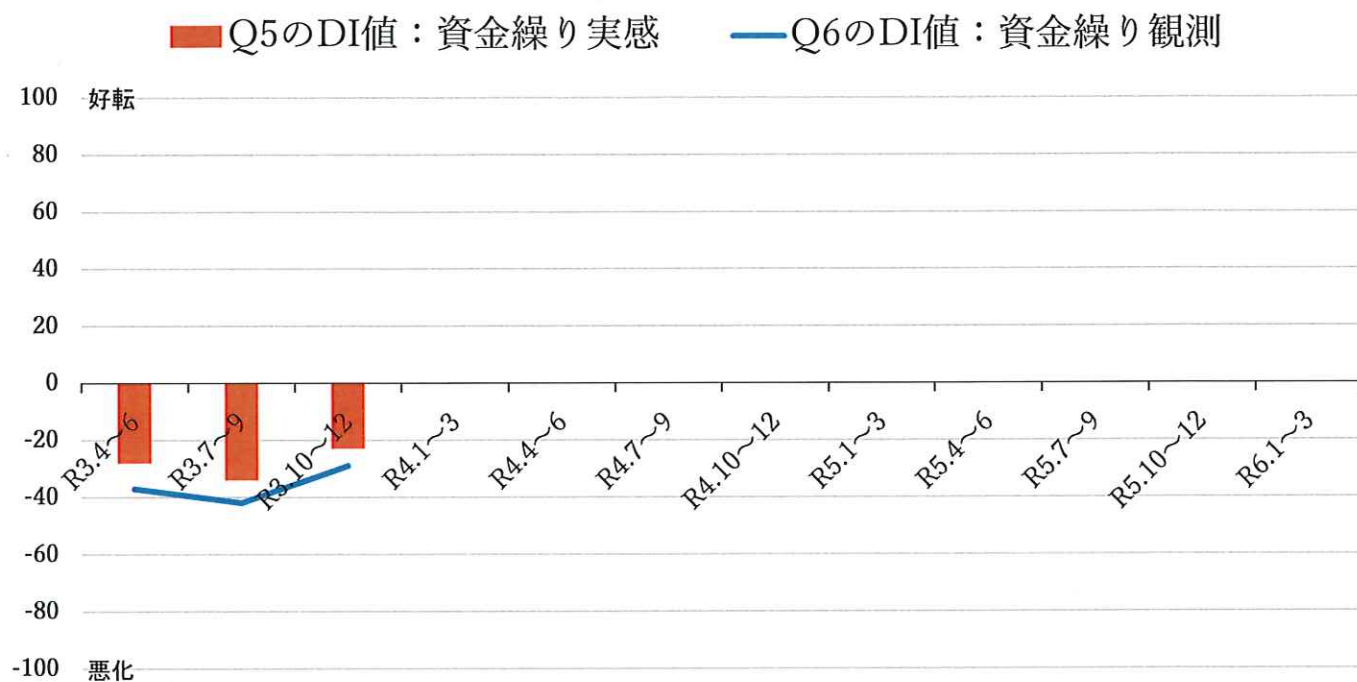


□仕入・諸経費実感のD I 値は▲21ポイント (±0)、観測のD I 値は▲21ポイント (+11改善)。  
 コスト抑制しつつ期待感が膨らむ。

Q5. 「10～12月の資金繰り」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q6. 「向こう3ヶ月の資金繰り」についてはいかがですか？

### 資金繰りDI値

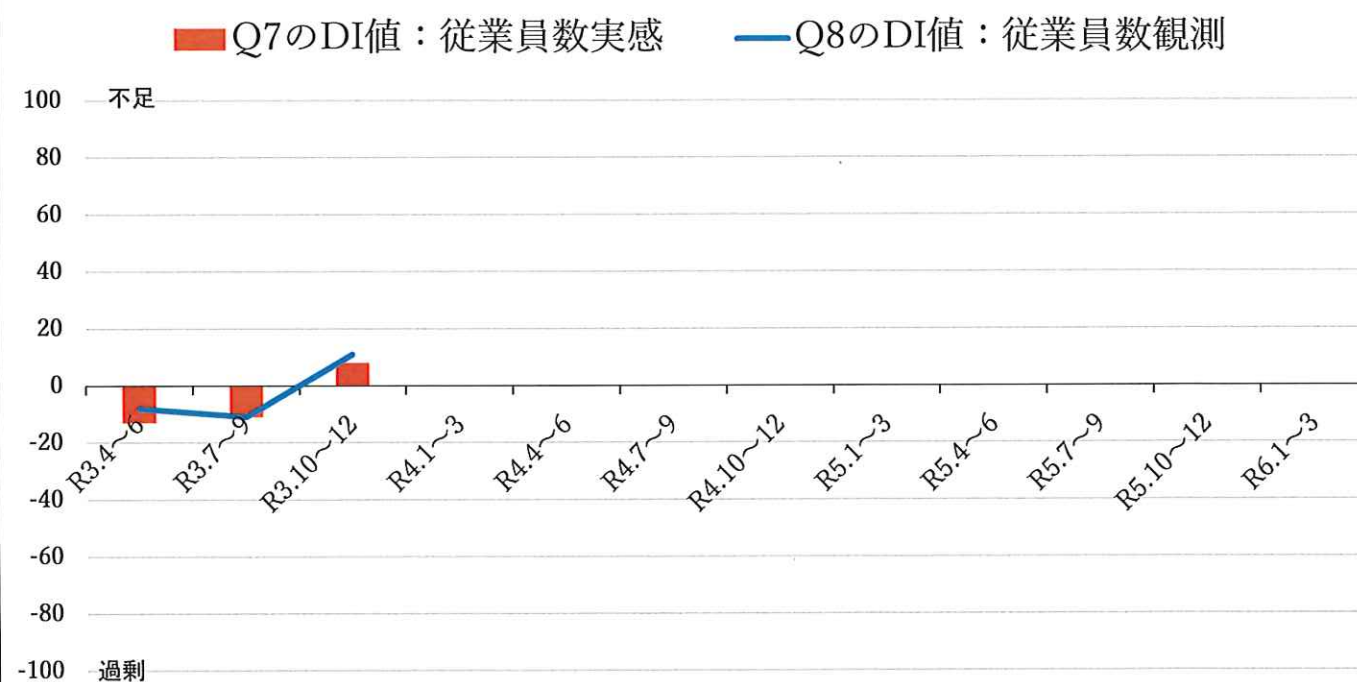


□資金繰り実感のDI値は▲23ポイント(+11改善)、観測のDI値は▲29ポイント(+13改善)。売上高、仕入諸経費に倣った右肩上がりの改善。好転。

Q7. 「10～12月の従業員数」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q8. 「向こう3ヶ月の従業員数」についてはいかがですか？

### 従業員数DI値

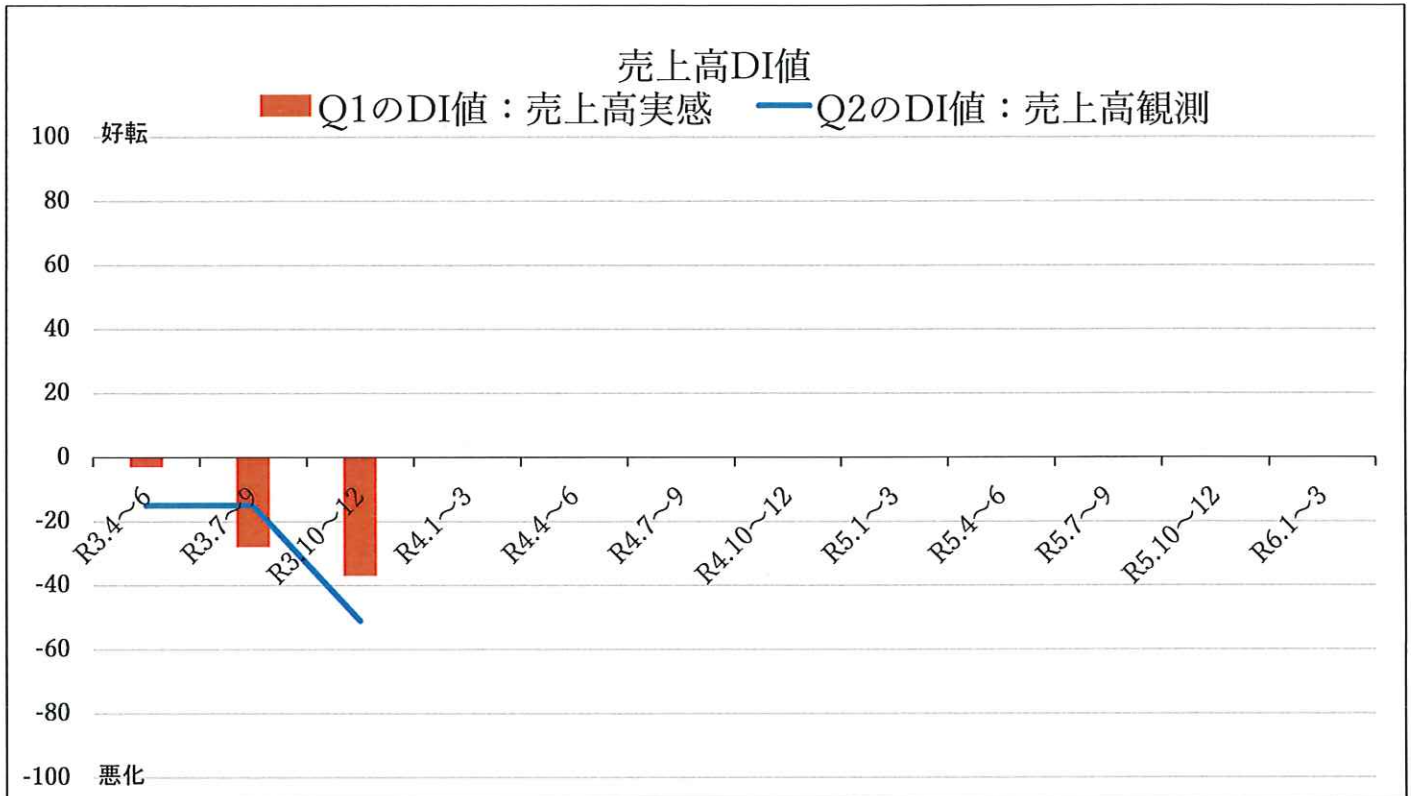


□従業員数不足の実感DI値は8ポイント(+19)、観測のDI値は11ポイント(+22)。過剰から不足へ逆転、求人増の期待高まる。

## 【サービス業・金融業・その他】

Q1. 「10～12月の売上高」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

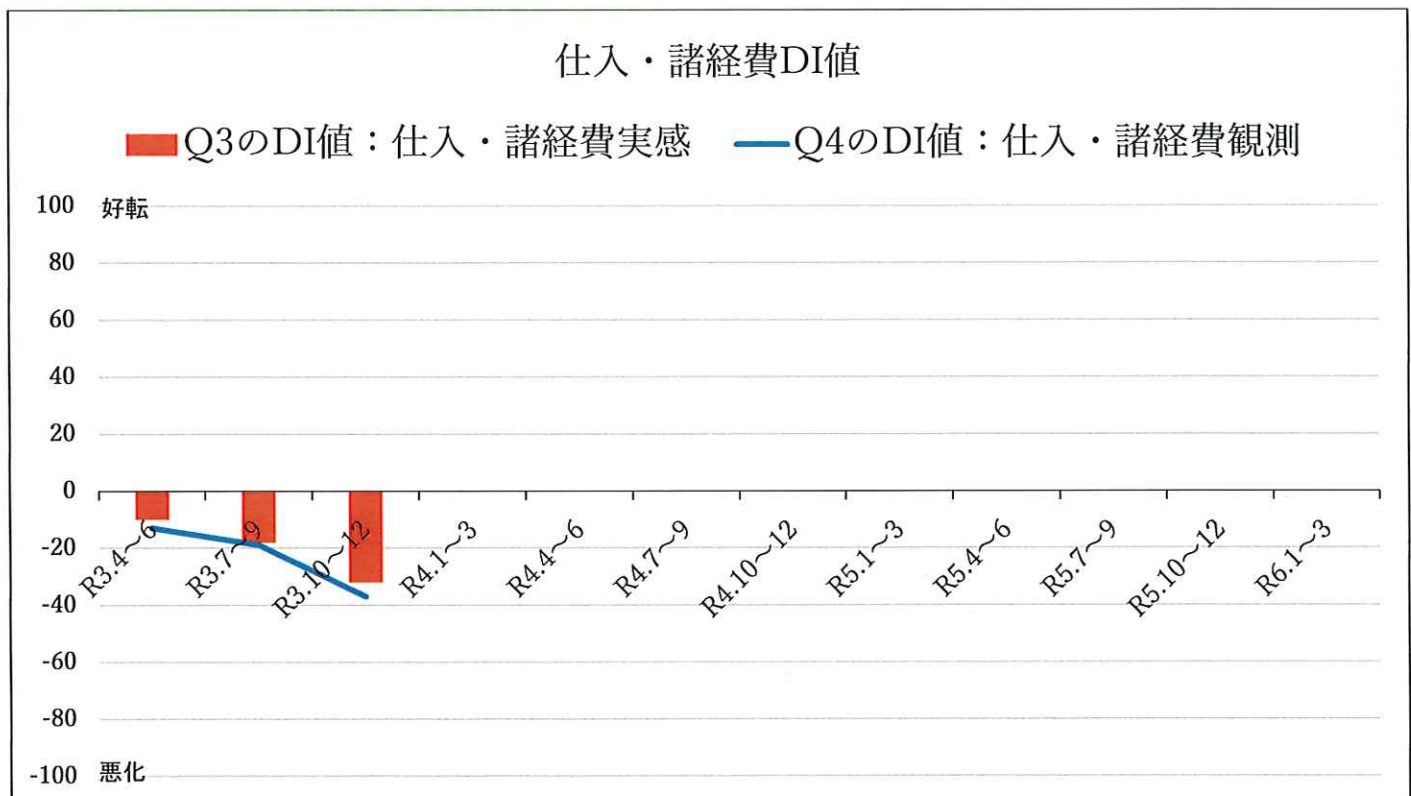
Q2. 「向こう3ヶ月の売上高の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のDI値は▲37ポイント（-9悪化）、観測のDI値は▲51ポイント（-36悪化）。  
不況感高まり、先行きも厳しい。

Q3. 「10～12月の仕入・諸経費」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

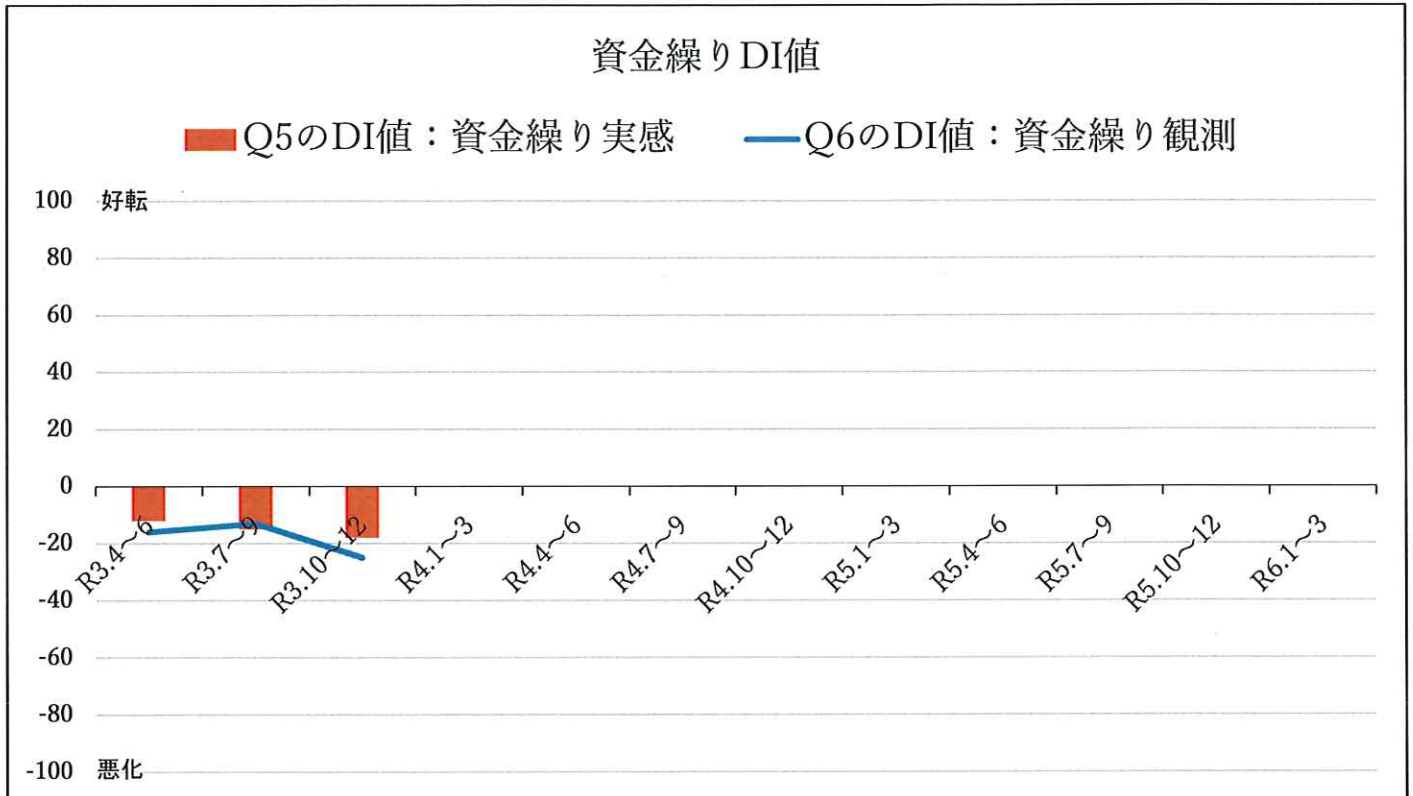
Q4. 「向こう3ヶ月の仕入・諸経費の見通し」についてはいかがですか？



□売上高実感のDI値は▲32ポイント（-14悪化）、観測のDI値は▲37ポイント（-18悪化）。  
不況実感と見通しが並行して悪化。懸念高まる。

Q5. 「10～12月の資金繰り」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

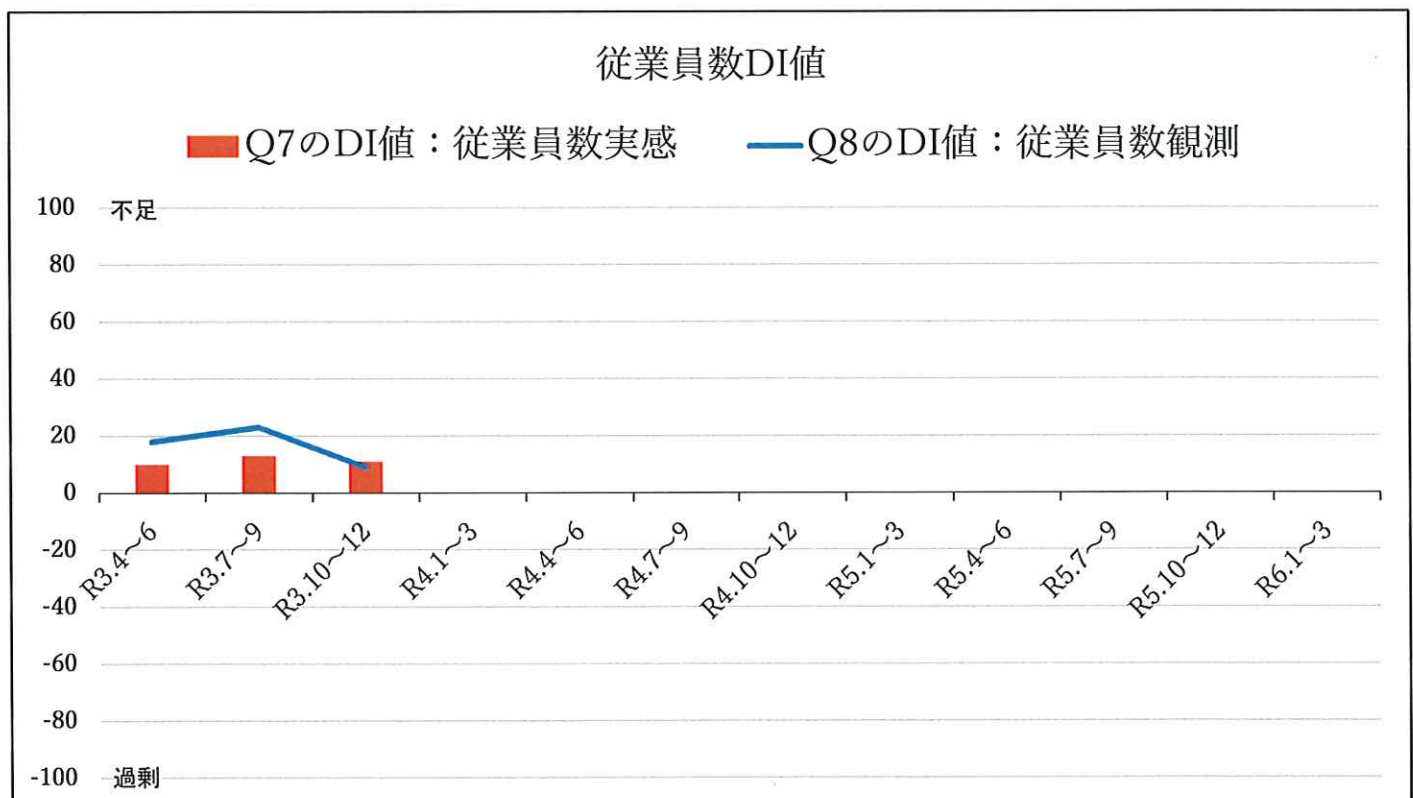
Q6. 「向こう3ヶ月の資金繰り」についてはいかがですか？



□売上高実感のD I 値は▲18ポイント（-3悪化）、観測のD I 値は▲25ポイント（-12悪化）。  
踏み止まっているものの、悪化の兆し。

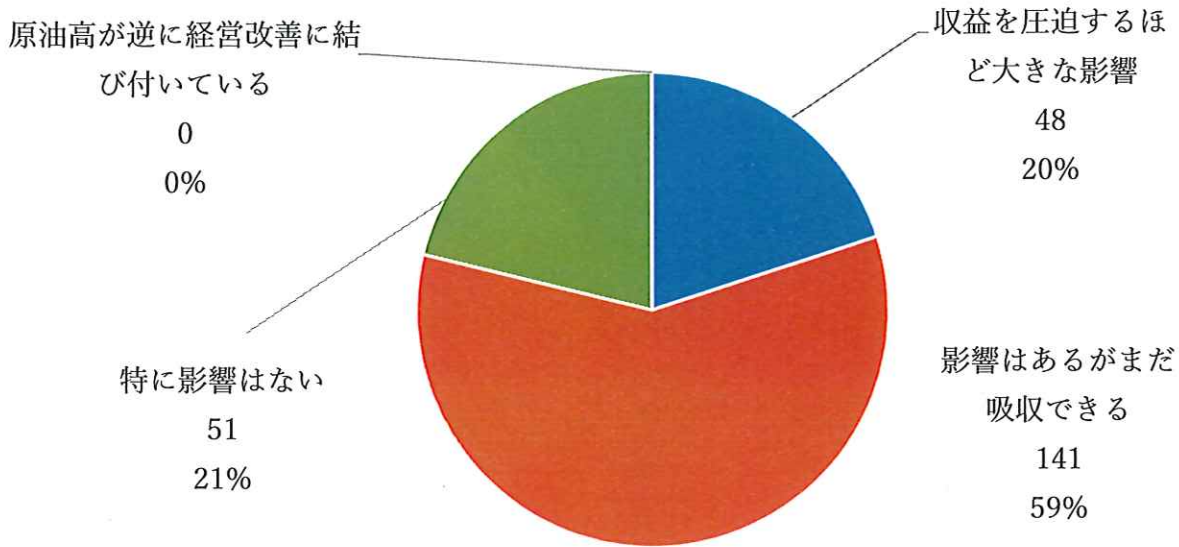
Q7. 「10～12月の従業員数」についてお尋ねします。前年10～12月と比べて状況はいかがですか？

Q8. 「向こう3ヶ月の従業員数」についてはいかがですか？



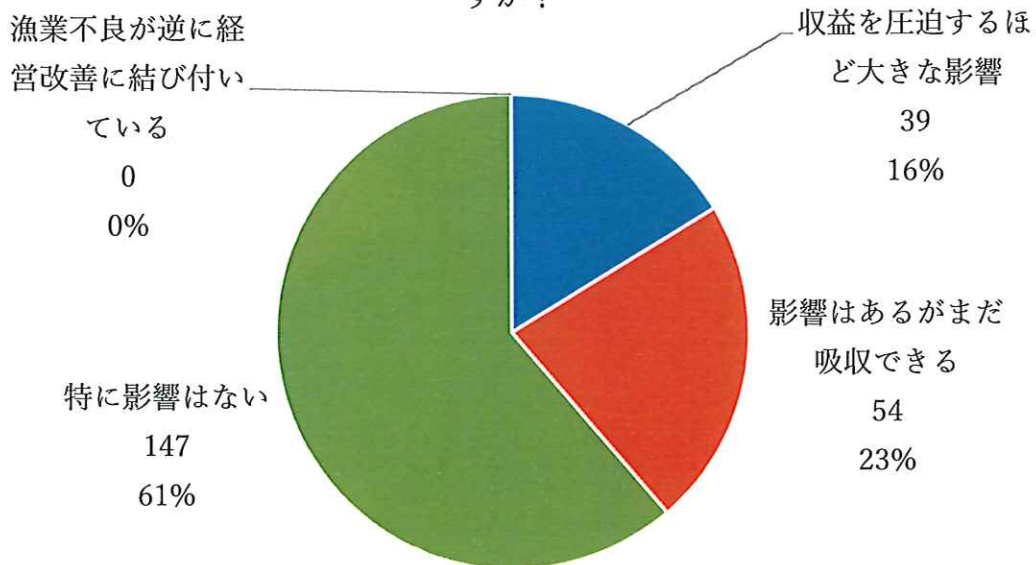
□従業員数不足の実感D I 値は11ポイント（-2）、観測のD I 値は9ポイント（-14）。  
人手感が適正に近づく。

問9 「原油高止まり」の影響についてお尋ねします。政府が国家備蓄の一部放出を決定するなど原油高が深刻な問題になっていますが、貴社にはどのような影響がありますか？



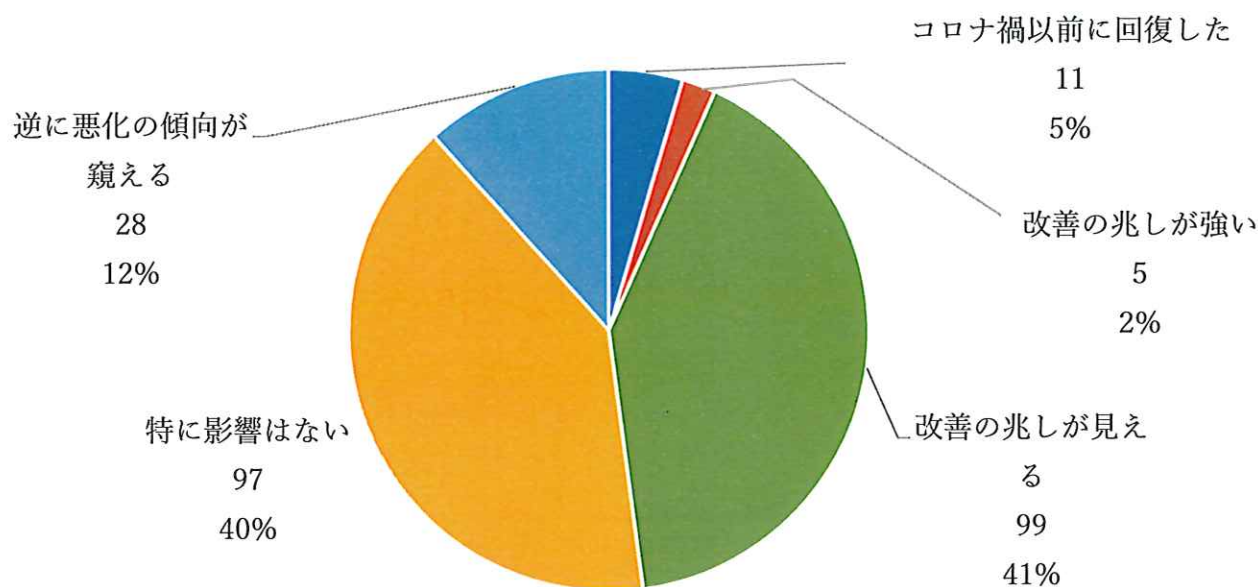
□原油高に発する諸物価の高騰は業種により、明らかな影響が見られるものの、全体としてはまだ自社内で吸収できる余地が残る。

問10 「漁業不良による水産原材料不足」の影響についてお尋ねします。近年、宮古の漁業が芳しくない状況ですが、貴社にはどのような影響がありますか？



□漁業不良の影響も限定的であり、食品加工部門の回復と勘案すれば新たな事業の展開が推測される。

問11 「コロナ感染症の鎮静化」についてお尋ねします。現況、コロナ感染症の影響が収まっていますが、貴社の業績はどのように変化しましたか？



□ 「改善の兆しが見える」と「特に影響はない」はともに40%ほどであるが、飲食業や宿泊業のV字回復は地域の景況を底上げしている。

【参考】 経営者240名の年代別内訳

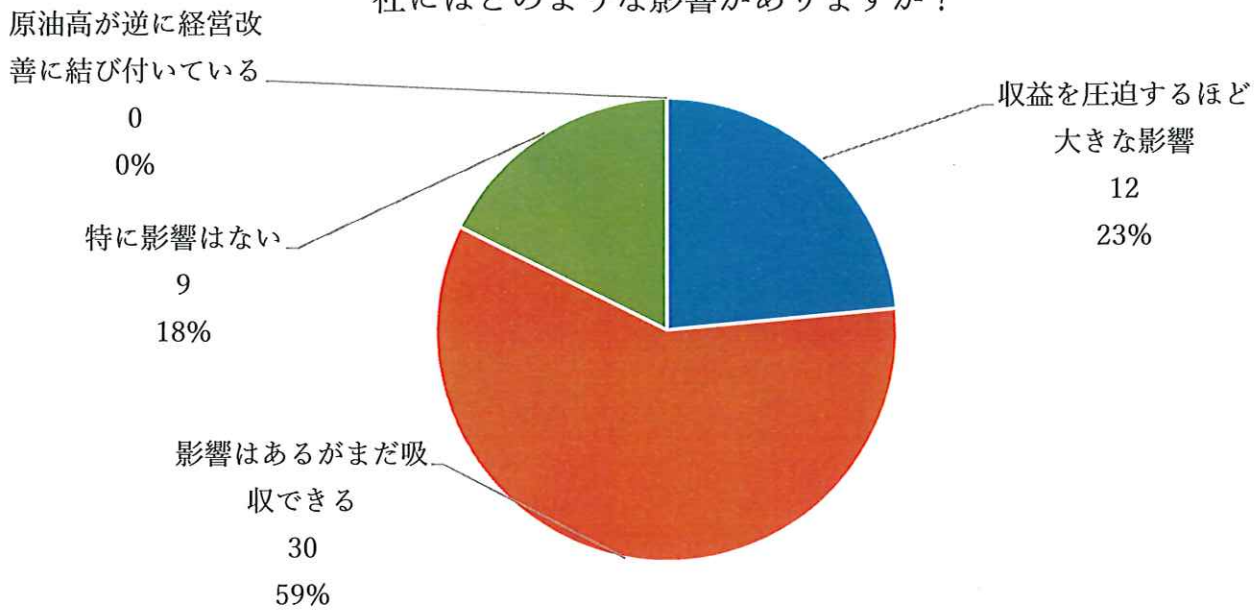
20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
1人	11人	30人	63人	68人	56人	11人
青年		壮年		実年		熟年
12人(5.0%、+1)		93人(38.7%、±0)		124人(51.7%、▲1)		11人(4.6%、±0)

◆◆◆ 総 評 ◆◆◆

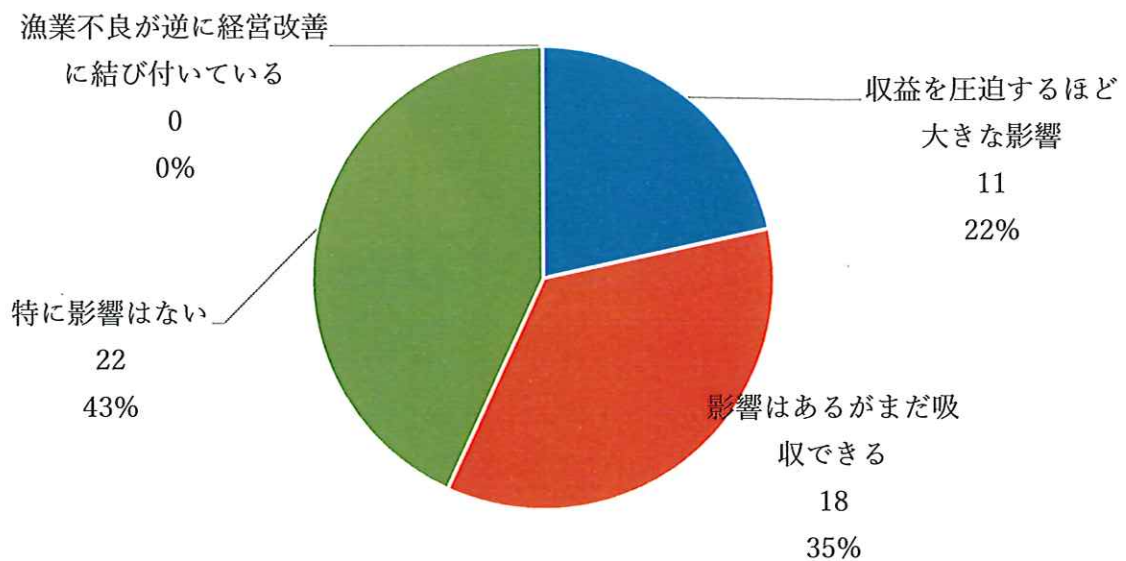
コロナ禍からの改善が顕著に表れており、特に飲食業、宿泊業、理美容業といったサービス業、食品加工製造業ではV字回復となっている。また、右肩上がりの業種も見受けられるようになり、地域の景況は好転の兆しが強くと窺えた。反面、原油高に端を発した諸物価値上がりの影響、世界的なコロナ禍再拡大に伴うサプライチェーンの棄損による資材不足・高騰といった影響がジワリと滲み出ており、経営者にとっては気を緩める暇もない状況である。

## 【卸売業・小売業】

問9 「原油高止まり」の影響についてお尋ねします。政府が国家備蓄の一部放出を決定するなど原油高が深刻な問題になっていますが、貴社にはどのような影響がありますか？

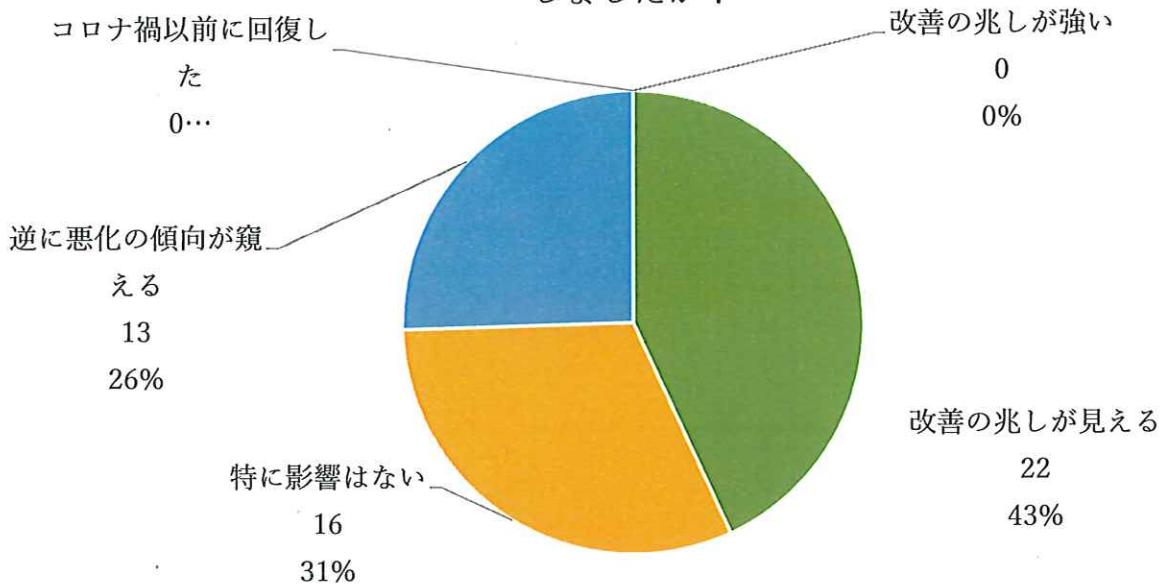


問10 「漁業不良による水産原材料不足」の影響についてお尋ねします。近年、宮古の漁業が芳しくない状況ですが、貴社にはどのような影響がありますか？



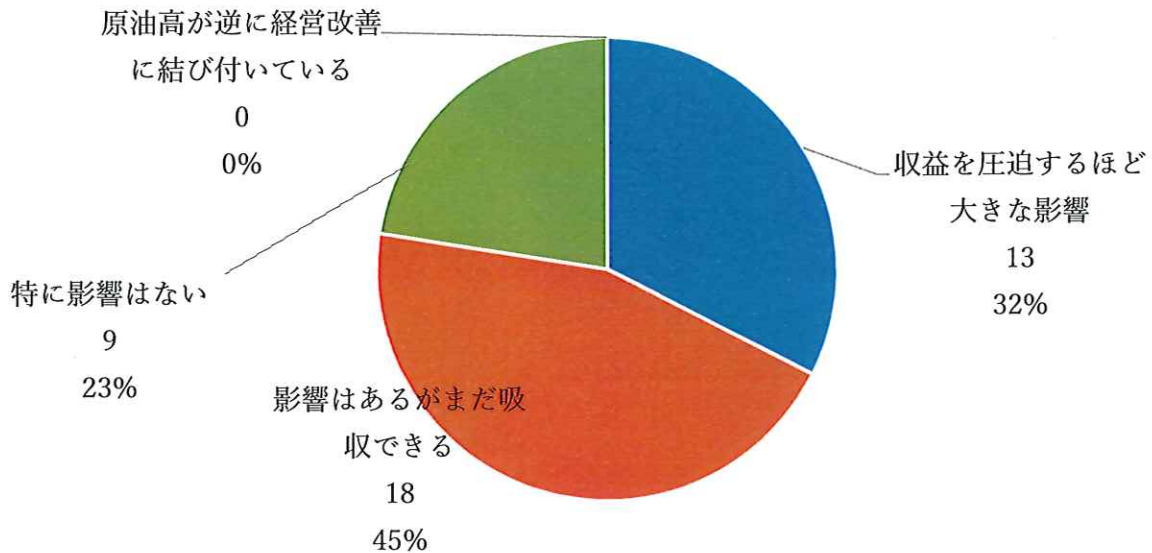


問11 「コロナ感染症の鎮静化」についてお尋ねします。現況、コロナ感染症の影響が収まっていますが、貴社の業績はどのように変化しましたか？

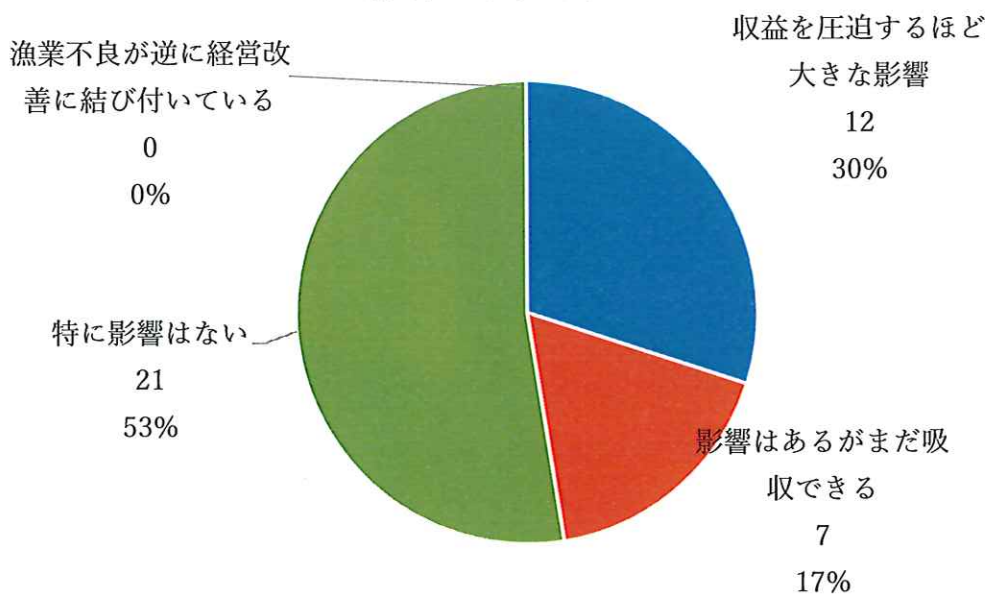


【製造業】

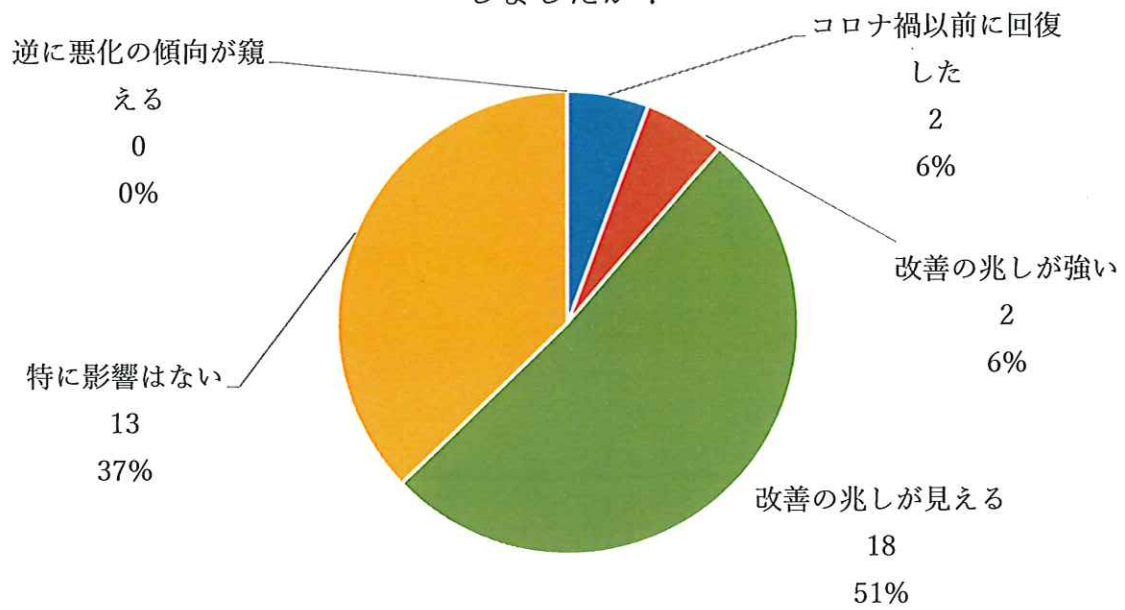
問9 「原油高止まり」の影響についてお尋ねします。政府が国家備蓄の一部放出を決定するなど原油高が深刻な問題になっていますが、貴社にはどのような影響がありますか？



問10 「漁業不良による水産原材料不足」の影響についてお尋ねします。近年、宮古の漁業が芳しくない状況ですが、貴社にはどのような影響がありますか？

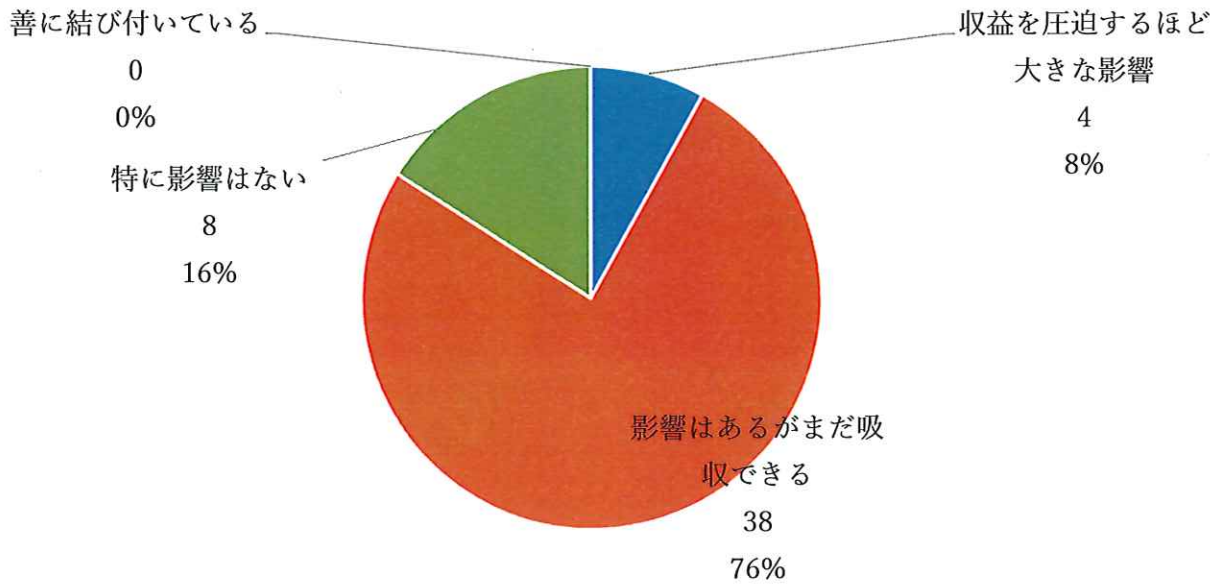


問11 「コロナ感染症の鎮静化」についてお尋ねします。現況、コロナ感染症の影響が収まっていますが、貴社の業績はどのように変化しましたか？

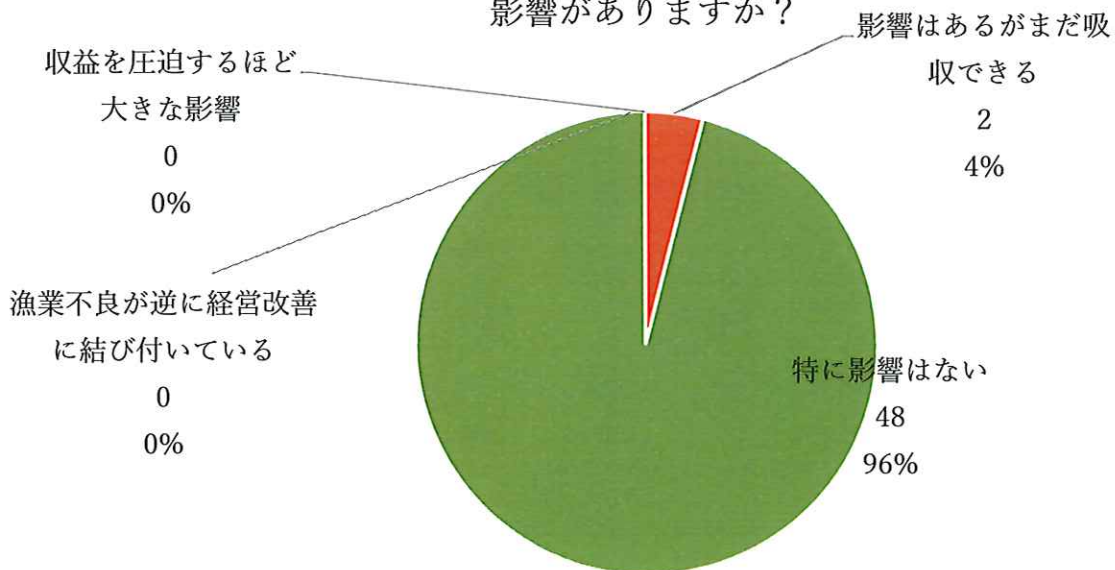


【建設業】

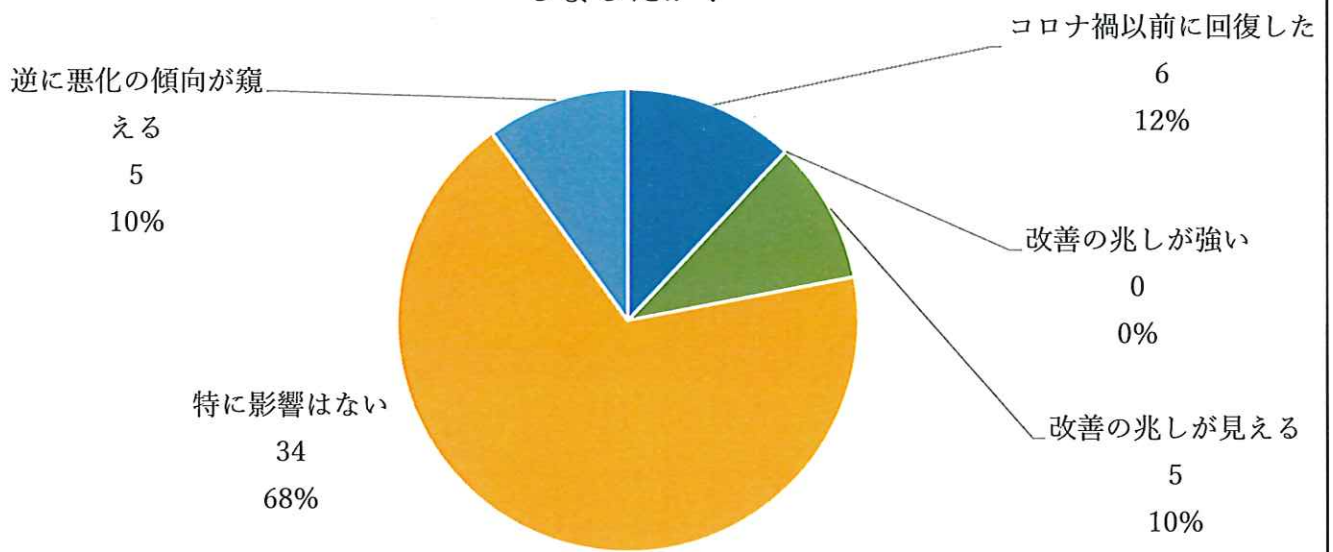
問9 「原油高止まり」の影響についてお尋ねします。政府が国家備蓄の一部放出を決定するなど原油高が深刻な問題になっていますが、貴原油高が逆に経営改善に結び付いている



問10 「漁業不良による水産原材料不足」の影響についてお尋ねします。近年、宮古の漁業が芳しくない状況ですが、貴社にはどのような影響がありますか？

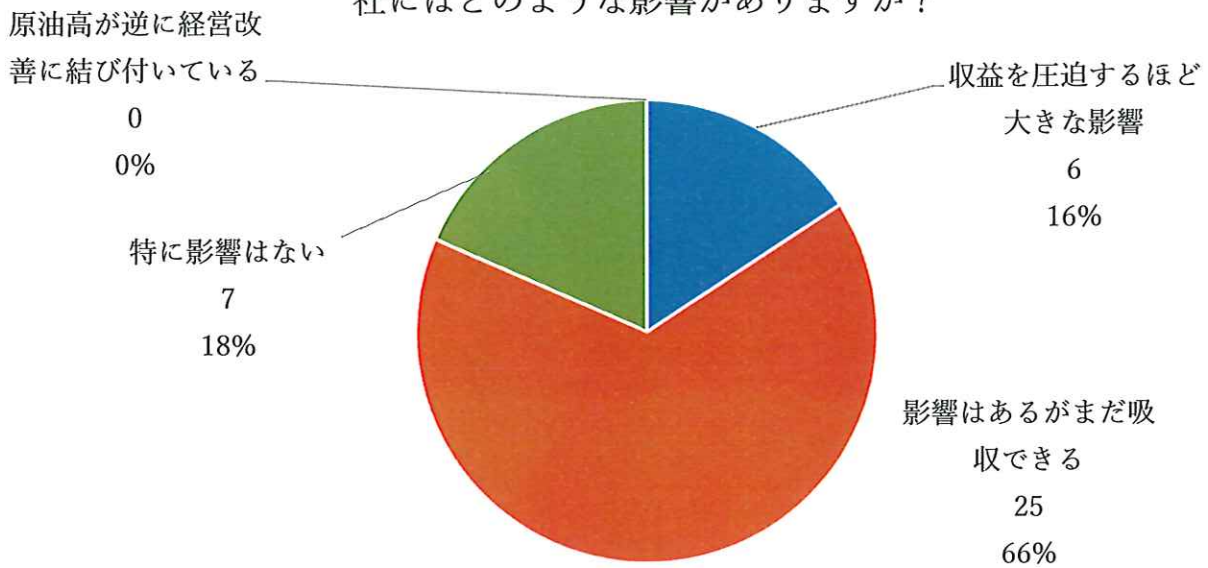


問11 「コロナ感染症の鎮静化」についてお尋ねします。現況、コロナ感染症の影響が収まっていますが、貴社の業績はどのように変化しましたか？

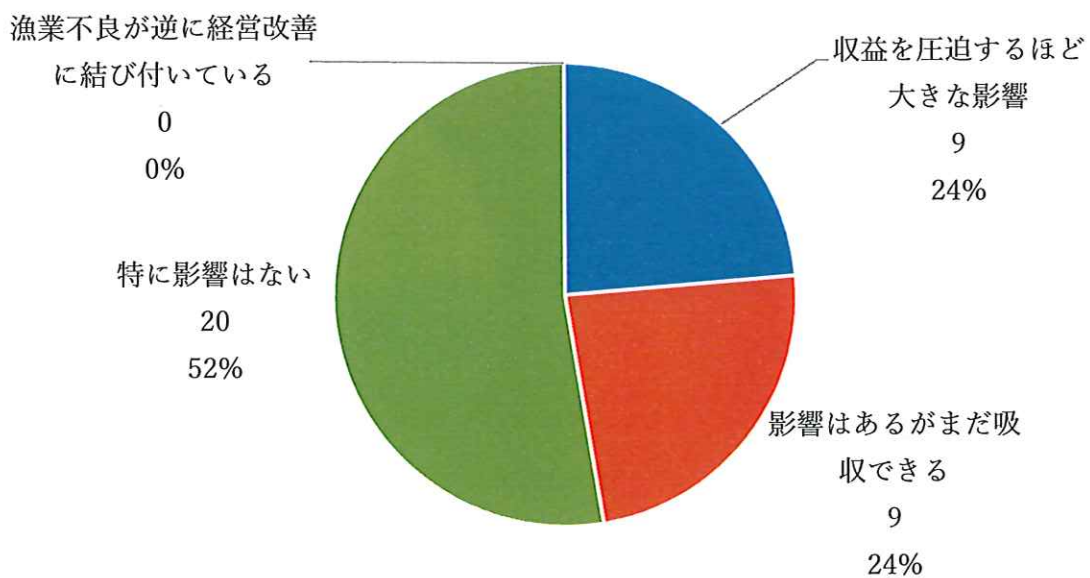


【宿泊業・飲食業・理美容業】

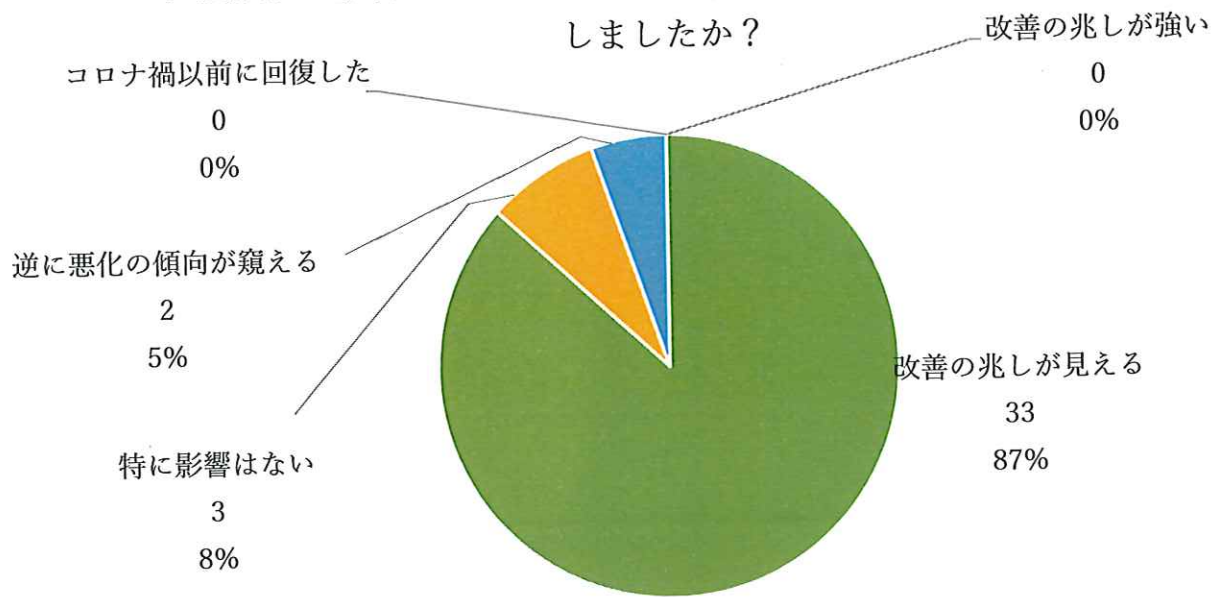
問9 「原油高止まり」の影響についてお尋ねします。政府が国家備蓄の一部放出を決定するなど原油高が深刻な問題になっていますが、貴社にはどのような影響がありますか？



問10 「漁業不良による水産原材料不足」の影響についてお尋ねします。近年、宮古の漁業が芳しくない状況ですが、貴社にはどのような影響がありますか？

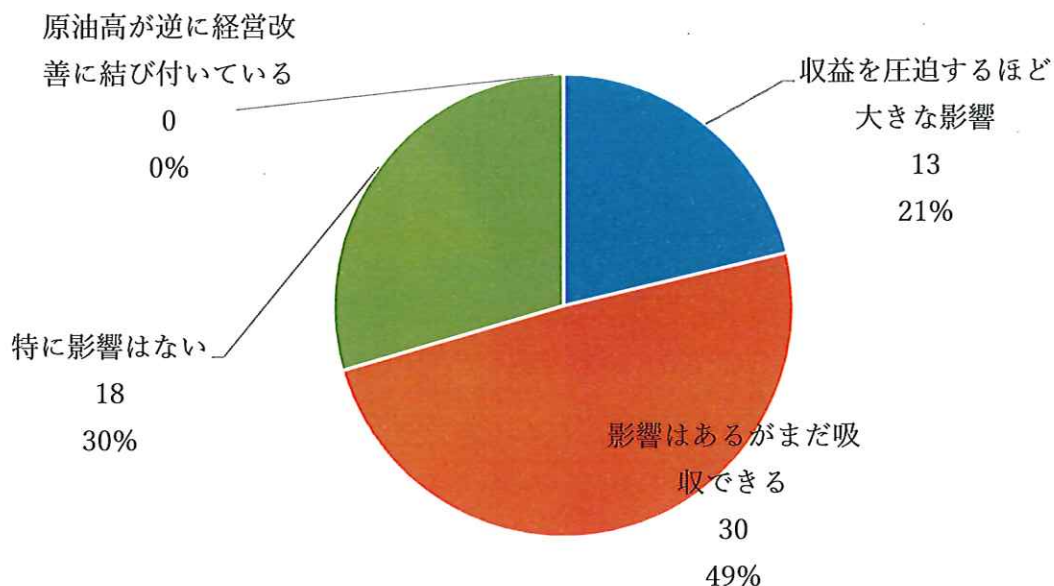


問11 「コロナ感染症の鎮静化」についてお尋ねします。現況、コロナ感染症の影響が収まっていますが、貴社の業績はどのように変化しましたか？

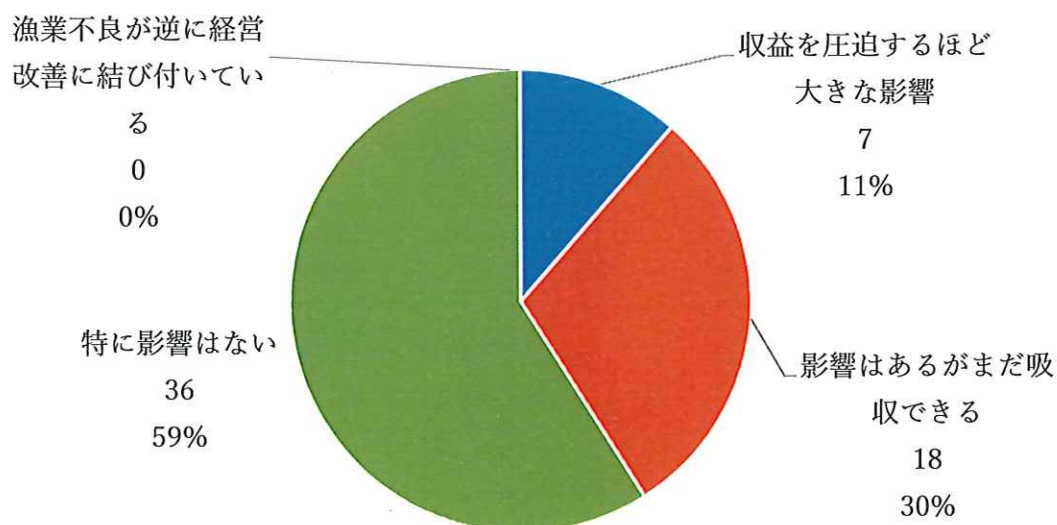


【サービス業・金融業・その他】

問9 「原油高止まり」の影響についてお尋ねします。政府が国家備蓄の一部放出を決定するなど原油高が深刻な問題になっていますが、貴社にはどのような影響がありますか？

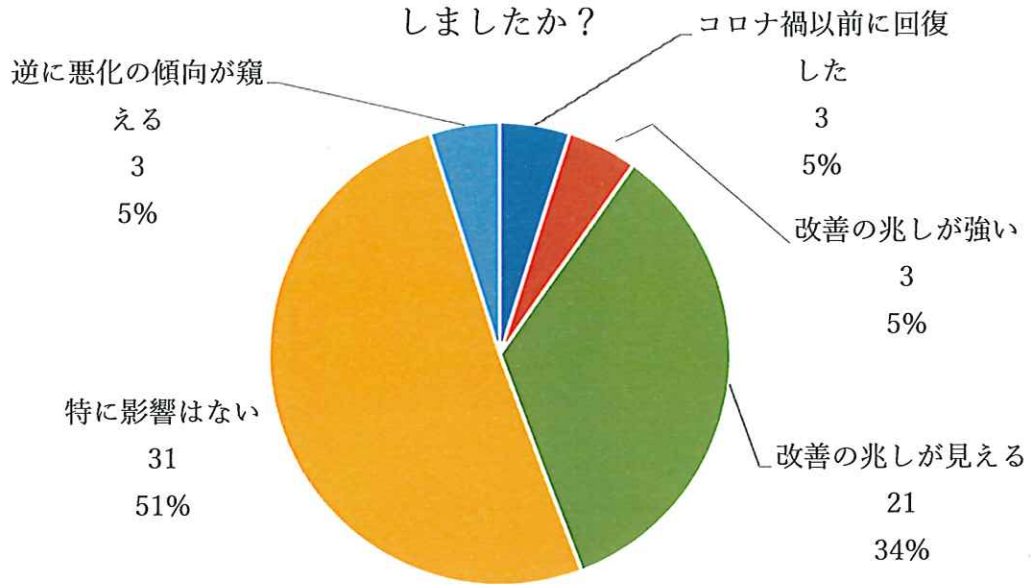


問10 「漁業不良による水産原材料不足」の影響についてお尋ねします。近年、宮古の漁業が芳しくない状況ですが、貴社にはどのような影響がありますか？





問11 「コロナ感染症の鎮静化」についてお尋ねします。現況、コロナ感染症の影響が収まっていますが、貴社の業績はどのように変化しましたか？



ポストコロナ禍を見据えた支援策について自由記入

業種	コメント
1 小売業	燃料販売において仕入れ値上がり分を小売価格に反映できない。コロナ感染症が沈静化しても今まで以上にインターネットを利用しての買い物が増えると思います。相手が全国となるので、どのような取組をしたら良いかわからない。
2 製造業	観光客が増えるような支援策をお願いしたい。
3 小売業	支援金10万円の内、クーポン5万円の内容を知りたい。分かったら教えて欲しい。
4 製造業	先の見通しが立たず、何をどうして欲しいのかすら考え付かない
5 サービス業	小売店への販売促進につながる支援。プレミアム商品券の発行事業など。商店街が実施する街なかイベントへの支援。
6 建設業	現在、原材料の入荷遅れにより影響を受けています。業績横ばい。
7 建設業	原油高止まりの影響により、石油製品に使用している電線ケーブル類や電気用品付属品の単価が高騰するばかりか品物の納期は通常2週間程度から2ヶ月以上かかる物もあり、受注物件に大きく影響が出ている。又、鉄や銅の単価も高騰しており、それに伴い、銅電線、アルミ、電線ケーブルもあらゆる物が高騰しています。加えて、世界的に長びく半導体不足による影響で業務用エアコン等全ての物の納期が長期化している物もあり、納期が見通せない物もある。工事施工に影響が出ている状況で、しばらく続くと思ひ、厳しい状況には変わりありません。
8 サービス業	給付金、補助金が大変な支えになっているが、資金繰り計画について初歩的なことから支援していただけたら、ありがたいと思う。
9 製造業	別の要因でコロナ禍を吸収できると思う。
10 サービス業	成り行きに応じて対処頂ければ幸いです。
11 製造業	持続化給付金対象外で中々支援を受ける事ができない。年間で見れば減少しているのに
12 製造業	コロナ鎮静化の兆しが見えるが取引先の景況が回復した訳ではない。
13 製造業	おかげ様で事業再構築補助金を通りました。当該事業の中で地域情報の発信について革新を起こしたいと思っています。事業者は無料で使えるサービスにする予定です。一緒に盛り上げてもらえたらうれしいです。
14 製造業	取引先の景況が回復した訳ではない。
15 製造業	ここ1年、リモートワークに必要な部品の受注があった。コロナ鎮静化により受注減。
16 製造業	(漁業不良は)お中元お歳暮など宮古！をお届けする事に困る。(コロナ禍は)見通しがたたない事には変わらない。
17 製造業	現在は特に影響は感じられないが、今後の動向が気になる。
18 卸売業	今までの支援に対して売上減少しても数値的に該当しなかった。借入金返済しなければいけないので負担になる。補助金で支援して欲しい。
19 製造業	若手人材確保(働き手の高齢化が止まりません)。
20 製造業	上手な価格変更(値上げ)の仕方は?
21 小売業	ガソリン、灯油、値上げしたから配達料は取れないし、商品値上げも出来ない。港町なのかどうなのか資源不足で大変です。サンマ船に補助とか補償とかできないのかな? コロナはまだ変化見えない売上減のまま。
22 製造業	売上増加を努力しても、原料の漁獲量の減少、原油高騰による資材関係の値上げ、賃金の高騰により利益が減少している為、何か支援策があれば活用を検討したい。
23 小売業	新型コロナオミクロンの発生に伴い、年末年始にかけて外食、外出を控えざるを得ない事も予想され、今後ともこのような生活スタイルは続くのかも知れません。"ストレス社会からの癒しを求めて、大自然の中で深呼吸し心身の癒しを提供出来る花と緑のある環境整備事業の支援策はないものだろうか。
24 サービス業	他業種の意見を拝聴して補助金があって助かったという意見が多く、今後も補助金が永遠に続く訳ではなく、地域経済はどのようになるのか心配している。内陸部に比較して経済格差が大きく、人材・企業の流出が加速するのではないかと。
25 宿泊業	コロナ収束後も人流はなかなか戻りそうもなく、公共事業も削減されビジネス客も減ってきています。観光客の誘客拡大、事業資金の援助お願いします。

ポストコロナ禍を見据えた支援策について自由記入

26	サービス業	オミクロン株がこれ以上増えないことを望みます。市内どの業種もお互い様なので、努力はしていますが不安は消えません。
27	宿泊業	人材育成に関する支援(新入社員～中堅社員)。営業強化・販路拡大に関する支援。新メニュー・新プラン作成支援。
28	製造業	改善の兆しは一時的なものかも知れませんが、様々なクーポンにより観光客が増えてきたので助かっています。
29	宿泊業	宴会を行う主催者に対しての補助制度。個人の外出利用促進等。
30	飲食業	諸補助金+金融機関からの借り入れで何とか資金繰りは出来ているが、実質毎月赤字。まだまだ金銭面でお手伝いいただきたいのが本音です。借入の支払いが来年・再来年から始まりますが、返済する自信がありません。
31	サービス業	観光等の人の動きが減少しているため地方から発信する(ネット活用)を強化していった方が良いのでは。市内の需要と並行して行ければ良いが・・・
32	理美容業	支援はありがたく、ともかくも自分の店から出ないように気を付けています。新しいウィルスも出ているみたいで不安をかかえ。売上を上げるようキャンペーンにも参加して頑張りたい。
33	サービス業	コロナ禍により農畜産物の価格低迷(特に米)が続いており大規模農家ほど影響が大きい事から我々の職場にも今後悪化傾向が見込まれている。
34	金融保険業	新たにオミクロン株というのが出たようですが、これまで通りの支援策で収束可能になる感じも受けます。いつもありがとうございます。
35	サービス業	いつもありがとうございます。多くのご支援に感謝いたしております。希望といたしましては、補助金、助成金の着金までのサポートを頂ければ更に心強く思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。
36	不動産業	コロナ禍により、各企業は深刻な経営難に陥りつつあると思われる。手厚い支援策が望まれる。
37	金融保険業	オミクロン株の実態が分からず不安はあるが、昨年来続いているコロナ禍蔓延から学ぶべきこととして、グローバル経済志向は捨てることだと思う。日本は内需で経済を展開できていたにもかかわらず、観光立国というキャッチコピーに踊らされ、コロナにより塗炭の苦しみを味わわされた。「ジャパンファースト」の考え方で内需を喚起させる施策が必要です。例を挙げれば地産地消的経済の仕組みを構築させることが喫緊の課題です。外国に頼らずとも成り立つ経済の仕組みが今直ぐ求められています。